

事業費予算見積説明書

【事業名】 9051 保健衛生事務人件費	【事業概要】 市民の健康保持・増進等の業務に携わる職員の人件費	まちづくりプラン		５－（４）		SDGs		1 0			
		【根拠法令等】 境港市一般職の職員の給与に関する条例									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 健康診査やがん検診、母子保健事業、国民健康保険等に従事し、市民の健康保持・増進を図っている。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 総 務 課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 健康推進課・市民課等職員の人件費	区 分		前年度予算額				本年度予算額		
	事業費		156,660				156,203				
	財源内訳	国庫支出金		122				0			
		県支出金		354				177			
		地方債		0				0			
		その他		19,152				19,130			
		一般財源		137,032				136,896			
	【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額		0				0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	80,782	79,808	△974	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	49,618	50,190	572	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	26,260	26,205	△55	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	156,660	156,203	△457

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	子ども・子育て支援交	4479						
県支出金	16 2 1	権限移譲交付金	175	177					
県支出金	16 2 2	子ども・子育て支援交	4480						
諸収入	21 4 2	玉井斎場管理組合分担	390	10,050					
諸収入	21 4 2	鳥取大学学習生受入負	5318						
諸収入	21 4 2	高齢者保健事業・介護	7042	9,080					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8689 清掃事務人件費	【事業概要】 ごみの収集等の業務に携わる職員の人件費	まちづくりプラン		5－（４）		SDGs		1 0			
		【根拠法令等】 境港市一般職の職員の給与に関する条例									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 ごみの収集や、ごみの減量化・資源化を推進し、処理委託料（米子市で焼却）の削減に努めている。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 総 務 課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費											
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 清掃センター、リサイクルセンター職員の人件費	区 分		前年度予算額			本年度予算額				
		事業費		72,982			69,768				
	財 源 内 訳	国庫支出金		0			0				
		県支出金		0			0				
		地方債		0			0				
		その他		0			516				
		一般財源		72,982			69,252				
	補助基本額		0			0					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11465 太陽光発電設備管理基金積立金	【事業概要】 再生可能エネルギーの地産地消、公共設備における再生可能エネルギーの導入、未利用公有地の活用を目的に設置している太陽光発電設備において、今後想定される修繕や撤去等に備え、売電収入の一部を積み立てる。	まちづくりプラン		5－（４）		SDGs		12	
		【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】	【事業目的】 今後想定される太陽光発電設備の修繕、撤去等に要する経費の財源を確保する。	全体事業費							
所属課 30 財 政 課									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費									
【今年度見直し内容】									
	【現状、背景】 国交付金を活用し、境港市土地開発公社が所有する未利用地及び保健相談センターに太陽光発電設備を設置。令和5年8月に稼働開始した。今後想定される設備の修繕や撤去等に備え、売電収入の一部を積み立てることとした。	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
	【その他】	事業費		0		1,200			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0			
			県支出金	0		0			
			地方債	0		0			
			その他	0		1,200			
			一般財源	0		0			
		補助基本額	0		0				

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	太陽光発電売電料	7030	1,200					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11121 一般廃棄物処理施設整備費積立基金積立金	【事業概要】 鳥取県西部広域行政管理組合が実施する可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に係る事業への負担に備えて、一般廃棄物処理施設整備費積立基金を計画的に積立する。	まちづくりプラン	5 - (4)	SDGs	17	
【事業予定期間】 令和3年度～9年度	【事業目的】 鳥取県西部広域行政管理組合が実施する可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に係る事業に要する経費負担に備え、令和9年度まで計画的な財源確保を図る。	【根拠法令等】				
所属課 30 財 政 課		【補助（負担）金名】				
令和7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 002 清掃費 目 001 塵芥処理費		補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】		全体事業費				
		区 分	前年度予算額		本年度予算額	
	事業費	13		50,000		
	財源内訳	国庫支出金	0		0	
		県支出金	0		0	
		地方債	0		0	
その他		13		0		
一般財源	0		50,000			
補助基本額	0		0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	13	50,000	49,987
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	13	50,000	49,987

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
財産収入	17 1 2	基金運用収入（一般廃	6589						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8263 玉井斎場管理組合分担金	【事業概要】 玉井斎場管理組合の経費を松江市とともに分担する。	まちづくりプラン		4－(6)		SDGs		11		
		【根拠法令等】								
		【補助（負担）金名】								
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 玉井斎場の設置、管理運営に関する事務を松江市と共同処理するため、玉井斎場管理組合に対し経費を分担している。供用開始（平成7年度）から30年経過したため、利用者が安心・安全に施設を利用できるよう、火葬炉設備の修繕工事を順次実施している。	補助（負担）率	国		県		市		その他	
所属課 10 市 民 課		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費		区 分		前年度予算額			本年度予算額			
	【現状、背景】 玉井斎場管理組合規約に基づき、境港市と松江市は、経費の2割を「均等割」、8割を前年利用実績に応じた「実績割」で負担している。供用開始（平成7年度）から30年が経過したため、老朽化した火葬炉設備の修繕工事を順次実施する。（令和6年度からは、火葬炉本体修繕を実施）	事業費		32,620			34,188			
		財 源 内 訳	国庫支出金		0			0		
			県支出金		0			0		
			地方債		0			0		
			その他		0			0		
		一般財源		32,620			34,188			
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額		0			0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	32,620	34,188	1,568
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	32,620	34,188	1,568

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8260 狂犬病予防事業	【事業概要】 狂犬病予防法に基づく飼い犬の登録、狂犬病予防集合注射の実施、動物病院への鑑札及び注射済票の交付委託等。	まちづくりプラン		1-(2)		SDGs		3			
		【根拠法令等】 狂犬病予防法									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 狂犬病の発生を予防し、公衆衛生の向上及び市民生活の安全に資する。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		【現状、背景】 近年、飼い犬の登録頭数は、横ばい傾向、狂犬病予防注射の接種率は、向上している。	区分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		380			469					
	財源内訳		国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		380			469			
一般財源		0			0						
補助基本額		0			0						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8269 側溝清掃事業	【事業概要】 自治会等が自ら実施する側溝清掃で発生した泥等の運搬、自治会等からの要望による側溝清掃。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11, 14			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 側溝に堆積した泥等を除去することで、適正な排水路の確保、環境衛生及び水環境の保全を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費		【現状、背景】 高齢化等により、自治会による側溝清掃の困難な箇所が増加してきたことから、平成26年度より、市による側溝清掃を計画的に実施。近年、下水道の普及率向上に伴い、年々清掃距離が減少傾向。	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費		7,301		6,599					
		財 源 内 訳	国庫支出金		0		0				
			県支出金		0		0				
			地方債		0		0				
			その他		7,301		0				
			一般財源		0		6,599				
補助基本額		0		0							

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	345	429	84	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	6,956	6,170	△786	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,301	6,599	△702

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8270 環境保全対策事業	【事業概要】 境港市環境審議会の開催、環境保全に係る各種検査・測定、不法投棄対応、犬糞対策、その他、環境保全に係る啓発等。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		4, 6, 7, 12, 1	
		【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 将来にわたり、市民にとって健康で快適な生活環境の確保に資する。	全体事業費							
所属課 20 環境・ごみ対策課									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費									
【今年度見直し内容】 ヌカカ対策として荒廃農地の除草 ユスリカ・ハエの捕虫器の貸し出し									
	【現状、背景】 令和4年3月に境港市環境基本計画を策定し、脱炭素社会の実現等の基本目標に沿って、計画的に環境保全対策事業を推進している。 令和6年度に市内のヌカカ生息調査を行い、調査を実施した中浜駅周辺、三軒屋町会館周辺、渡漁港周辺、江島大橋周辺、中海干拓地のすべての箇所でヌカカの生息が確認された。								
	【その他】								
		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
		事業費		3,551		3,943			
		財 源 内 訳	国庫支出金		0		0		
			県支出金		0		0		
			地方債		0		0		
			その他		3,551		3,943		
			一般財源		0		0		
		補助基本額		0		0			

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	3,943					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8272 海浜清掃事業	【事業概要】 新屋町から佐斐神町にかけた砂浜の清掃業務。	まちづくりプラン		4-(2)		SDGs		14			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 本市が誇る白砂青松の弓ヶ浜海岸を保全し、将来に継承する。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		【現状、背景】 近年、海洋プラスチックごみが地球規模で問題視されており、マイクロプラスチックが海洋生態系に及ぼす影響が懸念されている。 令和5年度より、海浜清掃のボランティア登録制度を設け、ボランティア清掃のさらなる拡充に取り組んでいる。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
		【その他】	事業費		5,612			5,768			
	財源内訳		国庫支出金	0			0				
			県支出金	4,612			4,768				
			地方債	0			0				
			その他	1,000			1,000				
	一般財源	0			0						
		補助基本額		0			0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	484	552	68	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	48	48	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	427	288	△139	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	514	591	77	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,827	1,977	150	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	2,312	2,312	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	5,612	5,768	156

【歳入内訳】

[illegible]

事業費予算見積説明書

【事業名】 10820 猫不妊去勢手術費補助金	【事業概要】 飼い主のいない猫に不妊去勢手術を受けさせた者に対し、手術費用の補助を行う。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】 鳥取県猫不妊去勢手術助成事業費補助金 境港市野良猫不妊・去勢手術費補助金									
【事業予定期間】 平成28年度～	【事業目的】 飼い主のいない猫のみだりな繁殖を防止することにより、不幸な猫を減らすとともに、市民の生活環境の保全を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		【現状、背景】 飼い主のいない猫による生活環境の悪化（糞尿、鳴き声等）についての苦情が多数寄せられている。無責任な餌やりにより繁殖した不幸な猫が後を絶たない状況。近年、補助金の引き上げやボランティア団体の活動により補助件数が増加している。	区 分		前年度予算額				本年度予算額		
	事業費		1,498				1,250				
	財 源 内 訳	国庫支出金		0				0			
		県支出金		534				450			
		地方債		0				0			
		その他		964				800			
	【今年度見直し内容】	【その他】	一般財源		0				0		
補助基本額			0				0				

【歳出内訳】

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1,498	1,250	△248
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,498	1,250	△248

【歳入内訳】

[illegible]

事業費予算見積説明書

【事業名】 11053 美保湾・弓ヶ浜環境保全連携事業	【事業概要】 我々が誇る大切な地域資源である美保湾・弓ヶ浜の環境改善を図るため、米子市と連携し、美化活動を実施する。	まちづくりプラン 4-(2) SDGs 11、14
【事業予定期間】	【事業目的】 米子市と連携し、住民との協働による美保湾・弓ヶ浜の美化活動を通して、海洋ゴミをはじめとする環境問題に目を向けてもらうことにより、環境保護の啓発を図る。	【根拠法令等】
所属課 20 環境・ごみ対策課	【事業目的】 米子市と連携し、住民との協働による美保湾・弓ヶ浜の美化活動を通して、海洋ゴミをはじめとする環境問題に目を向けてもらうことにより、環境保護の啓発を図る。	【補助（負担）金名】 L e t ' s 4 R実践活動推進補助金
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費	【現状、背景】 令和3年度から実施しているシーサイドクリーンアップ弓ヶ浜では、これまでに延べ906人が参加し、約1.6トンの海岸漂着物を回収しているが、海流に乗って新たな漂着ごみが発生することから継続的な取り組みが必要となっている。本市では、令和5年度に海浜清掃ボランティア制度を開始し、ボランティア袋やごみの回収に加え、ビブスや火ばさみの貸し出しをしており、団体3件、個人11人の登録がある。	補助（負担）率 国 県 1/2 市 その他
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費
		区 分 前年度予算額 本年度予算額
		事業費 0 222
		財源内訳 国庫支出金 0 0
		県支出金 0 83
		地方債 0 0
		その他 0 139
		一般財源 0 0
		補助基本額 0 0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	32	32	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	190	190	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	222	222

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	L e t ' s 4 R実践活	4125	83
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	139

事業費予算見積説明書

【事業名】 11054 環境教育事業	【事業概要】 将来を担う小学生を対象とした再生可能エネルギー、省エネルギー、SDGs等の環境教育授業を行う。新たに親子向けに地球温暖化が与える影響等に関する教室を行う。	まちづくりプラン	4-(1)	SDGs	11, 13	
【事業予定期間】	【事業目的】 将来を担う小学生に地球温暖化対策や、再生可能エネルギーについて「自分事」として学ぶ機会を設け、地域全体における再生可能エネルギー転換の取組推進、理解促進に繋げる。	【根拠法令等】				
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 令和3年度より、市内の小学校6年生全員を対象として、再生可能エネルギーの講義とプログラミングによる省エネ授業を行っている。2050年のゼロカーボンシティの実現を目指し、家庭および事業者向けの環境啓発が課題となっている。	【補助（負担）金名】				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】 ①小学校の環境教育授業にカードゲームを採用、 ②親子向け再エネ・ゼロカーボン教室の実施		全体事業費				
		区 分	前年度予算額		本年度予算額	
		事業費	1,815		2,181	
	財源内訳 国庫支出金	1,815		2,090		
	県支出金	0		0		
	地方債	0		0		
	その他	0		91		
	一般財源	0		0		
	補助基本額	0		0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	12	12	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	1	1	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	73	73	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,815	2,090	275	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	5	5	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,815	2,181	366

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	エネルギー構造高度化	5744	2,090
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	91

事業費予算見積説明書

【事業名】 11104 小規模発電設備等導入推進事業補助金	【事業概要】 家庭用発電設備等（太陽光発電設備等）の導入経費に対する補助を行う。	まちづくりプラン	4-(1)	SDGs	11, 13			
【事業予定期間】	【事業目的】 家庭用発電設備等（太陽光発電設備等）の普及促進により、脱炭素社会の実現及び災害に対するレジリエンス向上に資する。	【根拠法令等】						
		【補助（負担）金名】 家庭用発電設備等導入推進補助金						
		補助（負担）率	国	県	1/2	市	1/2	その他
		全体事業費						
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 本市では、令和3年2月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2050年のカーボンニュートラルを目指している。 近年、電気料金の高騰と市民の環境意識の向上から、太陽光発電設備及び蓄電池の補助件数が増加傾向。	区	分	前年度予算額		本年度予算額		
事業費		28,440		33,798				
財源内訳		国庫支出金	0		0			
		県支出金	12,860		16,408			
		地方債	0		0			
		その他	15,580		17,390			
【今年度見直し内容】 太陽光（家庭用）補助単価の見直し 46千円/kW→40千円/kW 燃料電池、太陽熱の補助金廃止	【その他】	一般財源	0		0			
		補助基本額	0		0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	28,440	33,798	5,358
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	28,440	33,798	5,358

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	住宅用太陽光発電シス	1007	16,408
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	14,278
諸収入	21 4 2	太陽光発電売電料	7030	3,112

事業費予算見積説明書

【事業名】 11139 海洋ごみ対策事業	【事業概要】 市内の水路にネットフェンスを設置し、漂流ごみを回収するとともに、その実態を広報する。	まちづくりプラン	4-(2)	SDGs	11, 14	
		【根拠法令等】				
		【補助（負担）金名】				
【事業予定期間】	【事業目的】 水路から海洋に流出するごみの削減にあわせ、実態を市報やホームページ等で市民に広報することで、海洋環境の保全やポイ捨ての防止などに対する意識の啓発を図る。	補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費				
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費	【現状、背景】 海洋ごみの7～8割は、街から川を伝って流出していると言われており、ポイ捨てや集積所等から風で飛ばされることなどが主な原因とされている。	区 分	前年度予算額		本年度予算額	
		事業費	1,399		1,310	
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	250	0		
		地方債	0	0		
【今年度見直し内容】 河川ごみ回収について、3か所から2か所に変更し、深田川は通年回収とする	【その他】	その他	1,149	1,310		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	40	27	△13	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,344	1,268	△76	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	15	15	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,399	1,310	△89

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	とっとりブラごみゼロ	6599	
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,310

事業費予算見積説明書

【事業名】 11194 境港市再生可能エネルギー活用事業	【事業概要】 渡太陽光発電所の維持管理。	まちづくりプラン		4-(1)		SDGs		7, 8, 13		
		【根拠法令等】								
		【補助（負担）金名】								
【事業予定期間】	【事業目的】 再生可能エネルギーの地産地消、公共施設における再生可能エネルギーの導入、未利用公有地の利活用を図る。 発電した電力は、地域新電力に売電し、売電収入を地球温暖化対策事業の財源とする。	補助（負担）率	国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		【現状、背景】 国（経済産業省所管）の「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金」を活用し、境港市土地開発公社が所有する渡町の未利用公有地に「渡太陽光発電所（300kW）」を設置。令和5年8月より稼働を開始した。	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		1, 846		1, 459					
	財 源 内 訳		国庫支出金		0		0			
			県支出金		0		0			
			地方債		0		0			
			その他		1, 846		1, 459			
			一般財源		0		0			
補助基本額		0		0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	441	406	△35
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	50	14	△36	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	17	17	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	683	387	△296	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	655	635	△20	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1, 846	1, 459	△387

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	エネルギー構造高度化	5744	1,459					
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						
諸収入	21 4 2	太陽光発電売電料	7030						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11243 脱炭素先行地域づくり事業	【事業概要】 「米子市・境港市脱炭素先行地域推進協議会」において承認された太陽光発電設備設置事業及びデータプラットフォーム事業（電力使用状況の見える化）を行う事業者に対して補助等を行う。	まちづくりプラン	4-(1)	SDGs	7, 13					
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】 R4～R8	【事業目的】 2030年度までに「脱炭素先行地域」に指定された市内観光地（境夢みなとターミナル周辺）及び公共施設群の電気使用に伴う二酸化炭素排出量を実質ゼロとする。	【補助（負担）金名】 脱炭素移行・再エネ推進交付金 （脱炭素先行地域づくりに関する交付金）								
所属課 20 環境・ごみ対策課		補助（負担）率	国	1 0 /	県		市		その他	
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		全体事業費								
		【現状、背景】 国では、令和3年度に「国・地方脱炭素実現会議」が決定した「地域脱炭素ロードマップ」において、2025年度までに少なくとも100箇所の脱炭素地域を創出するとしており、本市は、令和4年4月（第1回募集分）に「脱炭素先行地域」に選定された。	区 分	前年度予算額		本年度予算額				
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	0		19,776					
		国庫支出金	0		19,721					
		県支出金	0		0					
		地方債	0		0					
		その他	0		0					
		一般財源	0		55					
		補助基本額	0		0					

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	19, 743	19, 743
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	25	25	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	8	8	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	19, 776	19, 776

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	脱炭素移行・再エネ推	6699	19, 721					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11352 電気自動車導入モデル事業	【事業概要】 本庁舎に2人乗りの超小型モビリティと呼ばれる電気自動車1台を試験導入する。	まちづくりプラン		4-(1)		SDGs		13		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】	【事業目的】 脱炭素社会の実現に向けて公用車の電動化を推進する。	【補助（負担）金名】								
		補助（負担）率		国		県		市		その他
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 国では、「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」において、2035年までに乗用車の新車販売で電動車100%を実現する目標であり、国の公用車においては、2030年度までに全て電動車とする方針を打ち出している。令和5年度時点、本市は特殊車両やバス、トラック等を除き、65台の公用車を所有しており、そのうち電動車は11台（16.9%）となっている。車体価格が高額であることや航続距離が短いこと等の課題がある。	全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費		276			0			
		財源内訳	国庫支出金		0			0		
			県支出金		0			0		
			地方債		0			0		
			その他		0			0		
			一般財源		276			0		
		補助基本額		0			0			

事業費予算見積説明書

【事業名】 11420 境港ブルーカーボン推進事業	【事業概要】 中浜港にて藻場造成の実現可能性の調査とブルーカーボン効果を検証する。	まちづくりプラン		4－（１）		SDGs		1 3、1 4			
		【根拠法令等】									
【事業予定期間】	【事業目的】 脱炭素や生物共生を目指して藻場造成の実現可能性の調査とブルーカーボン効果を検証する。	【補助（負担）金名】									
所属課 20 環境・ごみ対策課		補助（負担）率		国		県		市		その他	
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		全体事業費									
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 令和5年度に実施した境港ブルーカーボン調査研究事業より、美保湾側では沖防波堤、中海側では中浜港及び承水路付近がブルーカーボンの候補地として有用であるとの結果が出ている。	区 分		前年度予算額			本年度予算額				
		事業費		0			339				
		財 源 内 訳	国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		0			339			
	一般財源		0			0					
補助基本額		0			0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	31	31	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	25	25	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	273	273	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	10	10	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	339	339

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	339					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11424 みんなで守る中海の自然環境保全推進事業補助金	【事業概要】 ラムサール条約登録湿地である中海の自然環境の保全および賢明な利用の推進を目的として、環境負荷軽減につながる流入源対策をはじめ、自然環境の保全・創造、環境問題の普及啓発に係る活動を実施する自治会又は団体に対して補助する。	まちづくりプラン	4－（１）	SDGs	13, 14			
【事業予定期間】	【事業目的】 中海の自然環境の保全および賢明な利用の推進を目的として、環境負荷軽減につながる流入源対策をはじめ、自然環境の保全・創造、環境問題の普及啓発に係る活動を実施する自治会又は団体に対して補助する。	【根拠法令等】						
		【補助（負担）金名】 みんなで守る湖沼の自然環境保全推進事業補助金						
所属課 20 環境・ごみ対策課	【現状、背景】 自然環境の保全・創造の活動としてNPO団体がアマモ移植を実施している。	補助（負担）率	国	県	1/2	市	1/2	その他
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		全体事業費						
【今年度見直し内容】	【その他】	区 分	前年度予算額		本年度予算額			
		事業費	0		1,000			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0		
			県支出金	0		500		
			地方債	0		0		
			その他	0		500		
			一般財源	0		0		
		補助基本額	0		0			

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明			明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明
県支出金	16 2 3	みんなで守る湖沼の自 魚と鬼太郎のまち境港			7897	500			
繰入金	19 2 1				970	500			

事業費予算見積説明書

【事業名】 8287 ゴみ処理事業	【事業概要】 家庭及び事業所から排出される可燃ごみ、資源ごみ等の収集運搬、清掃センターへの直接搬入、指定ごみ袋の製作等。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11, 12		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 廃棄物の適正な処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。また、「4 R＋リニューアブル」による廃棄物の減量化及び資源化を促進し、循環型社会の推進を図る。	【補助（負担）金名】								
所属課 20 環境・ごみ対策課		補助（負担）率	国		県		市		その他	
		全体事業費								
		区 分	前年度予算額			本年度予算額				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費	【現状、背景】 令和4年度に「境港市一般廃棄物処理基本計画」を改定し、令和9年度を目標年度に定め、ごみの排出削減と分別の徹底に取り組んでいる。 可燃ごみは年々減少しているが、不燃ごみは横ばい傾向。資源ごみは民間や廃品回収の取り組みが進んでいることから減少傾向。	事業費		243,929			251,282			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0			0			
			県支出金	0			0			
			地方債	0			0			
			その他	59,511			59,474			
			一般財源	184,418			191,808			
補助基本額	0			0						
【今年度見直し内容】	【その他】									

【歳出内訳】				(単位 千円)					
節		前年度予算額	本年度予算額	比較	節		前年度予算額	本年度予算額	比較
01	報酬	21,038	23,261	2,223	16	公有財産購入費	0	0	0
02	給料	0	0	0	17	備品購入費	0	370	370
03	職員手当等	7,268	7,694	426	18	負担金補助及び	50	129	79
04	共済費	4,186	4,744	558	19	扶助費	0	0	0
05	災害補償費	0	0	0	20	貸付金	0	0	0
06	恩給及び退職年金	0	0	0	21	補償補填及び賠償	0	0	0
07	報償費	0	0	0	22	償還金利子及び割引料	0	0	0
08	旅費	388	364	△24	23	投資及び出資金	0	0	0
09	交際費	0	0	0	24	積立金	0	0	0
10	需用費	27,253	25,083	△2,170	25	寄付金	0	0	0
11	役務費	6,543	6,533	△10	26	公課費	286	239	△47
12	委託料	170,499	174,583	4,084	27	繰出金	0	0	0
13	使用料及び賃借	6,418	8,282	1,864	30	予備費	0	0	0
14	工事請負費	0	0	0	99	賃金	0	0	0
15	原材料費	0	0	0	計		243,929	251,282	7,353

【歳入内訳】									
財源名称		款項目		節・細節・説明		明細番号		充当要求額	
手数料		14	2	3	狂犬病予防手数料		72		
手数料		14	2	3	一般廃棄物処分業許可		83	20	
手数料		14	2	3	一般廃棄物収集運搬業		74	90	
手数料		14	2	3	ごみ搬入手数料(清掃		80	8,203	
手数料		14	2	3	指定ごみ袋等収集手数		82	49,504	
手数料		14	2	3	粗大ごみ収集手数料		78	379	

財源名称		款項目		節・細節・説明		明細番号		充当要求額	
手数料		14	2	3	リサイクル家電製品運		79	65	
繰入金		19	2	1	魚と鬼太郎のまち境港		970		
諸収入		21	4	2	清掃財産占用料(清掃		396	3	
諸収入		21	4	2	ごみ収集用ポリ袋販売		395	117	
諸収入		21	4	2	古紙売払収入		394	722	
					その他の充当明細合計			371	

事業費予算見積説明書

【事業名】 8289 廃棄物減量等推進事業	【事業概要】 地区別に「廃棄物減量等推進員」を委嘱し、分別の周知、排出方法に関する指導等を実施。 家庭において生ごみの堆肥化を行う者に対し、家庭用生ごみ処理容器の購入費用の一部を補助する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11, 12		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 地域住民のごみに対する意識の向上により、ごみの排出削減と分別の徹底を図る。 また、家庭から排出されるごみにおいて多くの割合を占める生ごみの減量化を図る。	【補助（負担）金名】								
所属課 20 環境・ごみ対策課		補助（負担）率	国		県		市		その他	
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費	【現状、背景】 「廃棄物減量等推進員」の活動を通じて、地域住民に分別等が定着してきているが、未だ集積所にルール違反のごみが投棄される状況もあることから、更なる取り組みの推進が必要。 令和4年度に改定した「境港市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、更なる生ごみの減量化を図るため、家庭用生ごみ処理容器への補助を令和5年度から開始した。	全体事業費								
		区 分		前年度予算額			本年度予算額			
		事業費		1, 621			1, 289			
		財源内訳	国庫支出金		0			0		
			県支出金		0			0		
			地方債		0			0		
			その他		1, 621			1, 289		
			一般財源		0			0		
【今年度見直し内容】 令和4～5年度に実施していたダンボールコンポストセットの無料配布（生ごみの減量・分別意識の啓発目的）は終了（家庭用生ごみ堆肥化容器購入費補助金の利用促進・出前講座の実施に展開）。	【その他】	補助基本額		0			0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	189	103	△86
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	1, 040	1, 040	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	392	146	△246	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1, 621	1, 289	△332

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1, 289					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8291 生ごみ堆肥化促進事業	【事業概要】 家庭から排出される生ごみ、草・枝木類及び保育園から排出される給食残渣などを民間施設において堆肥化する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11, 12			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 家庭から排出されるごみは、生ごみが多く割合を占めていることから、生ごみのリサイクルにより、焼却処理を行うごみの減量化及び焼却に伴い排出される二酸化炭素の削減を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		【現状、背景】 近年、家庭の生ごみ分別を行うグループが、高齢化等の理由により減少傾向、保育園の給食残渣については、増加している。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		4, 716			4, 817					
	財 源 内 訳		国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		4, 716			4, 817			
			一般財源		0			0			
補助基本額		0			0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	27	31	4	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	4, 689	4, 786	97	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	4, 716	4, 817	101

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	4, 817					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8294 ゴミ固形燃料等資源化事業	【事業概要】 衣類、布団類、木製家具類、廃畳類、軟質プラスチック類、使用済み紙おむつを民間施設において資源化（固形燃料等）する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11, 12			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 資源化により、焼却処理を行うごみの減量化及び焼却に伴い排出される二酸化炭素の削減を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		【現状、背景】 近年、資源化量は、増加傾向であり、焼却するごみは減少している。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		16,820			17,691					
	財 源 内 訳		国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		16,820			17,691			
一般財源		0			0						
【その他】		補助基本額		0			0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	16, 820	17, 691	871	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	16, 820	17, 691	871

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	17, 691					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8296 清掃センター公用車更新事業	【事業概要】 塵芥車等、清掃センターの公用車を計画的に更新する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】	【事業目的】 適切な車両の更新により、ごみ収集運搬等の清掃センター業務を安全・確実に遂行する。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		【現状、背景】 令和6年度は、塵芥車（2トン）、軽貨物車を更新予定。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	財 源 内 訳	事業費		13,035			0			
			国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		9,600			0			
			その他		0			0			
			一般財源		3,435			0			
補助基本額		0			0						

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	12,861	0	△12,861
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	101	0	△101	26 公課費	73	0	△73
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	13,035	0	△13,035

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
					地方債	22 1 3	清掃センター公用車更	7062	

事業費予算見積説明書

【事業名】 8690 鳥取県西部広域行政管理組合負担金(清掃費)	【事業概要】 鳥取県西部広域行政管理組合で運営する一般廃棄物最終処分場、ごみ処理広域化等に要する経費を当該組合の分賦金条例に基づいて、関係市町村が負担する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11	
		【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 鳥取県西部圏域の2市6町、1村において、経済的・効率的かつ環境に配慮したごみ処理を行う。	全体事業費							
所属課 20 環境・ごみ対策課									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費									
【今年度見直し内容】									
	【現状、背景】 将来的なごみ処理の広域化を図るため、鳥取県西部広域行政管理組合において、令和3年度に「一般廃棄物処理施設整備基本構想」を策定。令和14年度の稼働を目標に一般廃棄物処理施設の整備に向けた準備を進めている。	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
		事業費		58,697		103,858			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0			
			県支出金	0		0			
			地方債	0		0			
			その他	0		0			
			一般財源	58,697		103,858			
	【その他】	補助基本額		0		0			

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8691 汚染負荷量賦課金（清掃センター）	【事業概要】 「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づき、「汚染負荷量賦課金」を納付する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11	
		【根拠法令等】 公害健康被害の補償等に関する法律							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 公害による健康被害者の迅速かつ公正な保護を図る。	全体事業費							
所属課 20 環境・ごみ対策課		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
		事業費		119		113			
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		【現状、背景】 過去に清掃センターが排出していた排ガス中には、微量の硫黄酸化物が含まれていたため、「汚染負荷量賦課金」を納める義務が生じている。	財 源 内 訳	国庫支出金		0		0	
	県支出金			0		0			
	地方債			0		0			
	その他			0		0			
	一般財源			119		113			
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額		0		0			

事業費予算見積説明書

【事業名】 8692 廃品回収奨励金	【事業概要】 廃品回収を行う自治会等の団体に回収量に応じた奨励金を交付する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11, 12			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 奨励金を交付することにより、廃品回収活動を促進し、家庭から排出されるごみの資源化及び減量化を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		【現状、背景】 民間の無人回収施設の普及等により、平成28年度をピークとして、回収量が減少傾向。 近年、民間廃品回収業者の買取価格が下落しているため、奨励金の交付により、廃品回収活動を維持していく必要がある。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		1, 338			1, 200					
	財 源 内 訳		国庫支出金	0			0				
		県支出金	669			600					
		地方債	0			0					
		その他	669			600					
		一般財源	0			0					
補助基本額		0			0						

節				前年度予算額	本年度予算額	比較	節				前年度予算額	本年度予算額	比較
01	報酬			0	0	0	16	公有財産購入費			0	0	0
02	給料			0	0	0	17	備品購入費			0	0	0
03	職員手当等			0	0	0	18	負担金補助及び			1, 338	1, 200	△138
04	共済費			0	0	0	19	扶助費			0	0	0
05	災害補償費			0	0	0	20	貸付金			0	0	0
06	恩給及び退職年金			0	0	0	21	補償補填及び賠償			0	0	0
07	報償費			0	0	0	22	償還金利子及び割引料			0	0	0
08	旅費			0	0	0	23	投資及び出資金			0	0	0
09	交際費			0	0	0	24	積立金			0	0	0
10	需用費			0	0	0	25	寄付金			0	0	0
11	役務費			0	0	0	26	公課費			0	0	0
12	委託料			0	0	0	27	繰出金			0	0	0
13	使用料及び賃借			0	0	0	30	予備費			0	0	0
14	工事請負費			0	0	0	99	賃金			0	0	0
15	原材料費			0	0	0	計				1, 338	1, 200	△138

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
					県支出金	16 2 1	市町村創生交付金	176	600					
					繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	600					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9858 ゴミ集積施設整備事業補助金	【事業概要】 自治会が管理するゴミ集積施設の整備に対し、整備費用の一部を補助する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】	【事業目的】 集積施設の整備により、ごみの散乱を防止し、生活環境の保全を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		【現状、背景】 平成27年度より、補助金額の上限を4万円から20万円に引き上げた。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		1,510			1,341					
	財源内訳		国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		1,510			1,341			
			一般財源		0			0			
	補助基本額		0			0					
	【その他】										

【歳出内訳】								(単位 千円)	
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較		
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0		
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0		
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1,510	1,341	△169		
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0		
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0		
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0		
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0		
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0		
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0		
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0		
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0		
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0		
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0		
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0		
15 原材料費	0	0	0	計	1,510	1,341	△169		

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
					繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	1,341

事業費予算見積説明書

【事業名】 10549 可燃ごみ処理委託事業	【事業概要】 本市で発生する可燃ごみの中間処理（焼却処理）を米子市に委託する。 。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】	【事業目的】 本市清掃センターの焼却施設廃止に伴い、本市の可燃ごみを米子市クリーンセンターで焼却処理することにより、処理経費の削減及び効率化を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		【現状、背景】 平成28年3月に本市清掃センター焼却炉を廃止し、平成28年4月より米子市へ可燃ごみの処理を委託している。 米子市クリーンセンターでは、本市のほか、大山町と日吉津村の可燃ごみを焼却している。 ごみ処理の広域化に伴い、令和14年度からは、鳥取県西部広域行政管理組合が計画する中間処理施設に移行する予定。	財 源 内 訳	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費			230,542		222,664					
	国庫支出金			0		0					
	県支出金			0		0					
	地方債			0		0					
	その他			29,750		30,734					
	一般財源			200,792		191,930					
補助基本額		0		0							

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	230,542	222,664	△7,878	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	230,542	222,664	△7,878

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	ごみ搬入手数料（清掃	80	30,734					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10853 災害廃棄物処理計画策定事業	【事業概要】 国の「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」において、災害廃棄物処理計画の策定が明記されたことを受け、本市の状況や地域特性等に即した計画を策定する。	まちづくりプラン	4-(8)	SDGs	11		
【事業予定期間】	【事業目的】 災害時の廃棄物処理に関して、起こり得る事態を予め想定し、迅速で的確な処理が可能となるよう、廃棄物処理への基本的な対応、処理体制等を定める。	【根拠法令等】					
所属課 20 環境・ごみ対策課		【補助（負担）金名】					
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		補助（負担）率	国	県	市	その他	
【今年度見直し内容】		全体事業費					
	【現状、背景】 国の「災害廃棄物対策指針」においては、「地方公共団体は、地域防災計画と整合を取りながら、処理計画の作成を行うとともに、防災訓練等を通じて計画を確認し、継続的な見直しを行う」とされており、市町村においても災害廃棄物処理計画を策定することが求められている。	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	3,630		0		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	3,630		0	
	【その他】	一般財源	0		0		
		補助基本額	0		0		

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	3,630	0	△3,630	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	3,630	0	△3,630

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10854 スtockヤード整備事業	【事業概要】 平成28年3月に稼働を終了した清掃センター工場棟（焼却施設）の解体跡地を活用し、資源物のストックヤードを設置する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11	
		【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国	1/3	県		市	
【事業予定期間】	【事業目的】 清掃センターにおいて、資源物等の受け入れを継続し、市民の利便とごみの減量化・資源化を推進する。	全体事業費							
所属課 20 環境・ごみ対策課									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費									
【今年度見直し内容】									
	【現状、背景】 令和6年3月に清掃センター工場棟の解体を完了。令和7年度に資源物等のストックヤードの建設に着手する（市民や事業者からの可燃ごみ及び資源ごみの直接搬入は仮設の体制で受け入れを継続）。ストックヤードの完成により、引き続き清掃センターにおいて、安定的に受け入れ業務を継続していくことが可能となる。	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
	【その他】	事業費		17,677		276,991			
		財 源 内 訳	国庫支出金	5,892		87,831			
			県支出金	0		0			
			地方債	10,600		168,100			
			その他	1,185		21,060			
			一般財源	0		0			
	補助基本額	0		0					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11276 ごみ集積場所不法投棄防止対策設備設置事業補助金	【事業概要】 自治会が管理するごみ集積場所における不法投棄対策設備（監視カメラ等）の設置費用の一部を補助する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11		
		【根拠法令等】								
		【補助（負担）金名】								
		補助（負担）率		国		県		市		その他
【事業予定期間】	【事業目的】 ごみ集積場所における不法投棄やごみの散乱を防止し、生活環境の保全を図る。	全体事業費								
所属課 20 環境・ごみ対策課		区 分		前年度予算額		本年度予算額				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		事業費		400		400				
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 以前より、自治会からごみ集積場所における不法投棄防止対策のための監視カメラの設置に対して、補助の要望が出されていたため、令和5年度に補助制度を創設した。	財 源 内 訳	国庫支出金		0		0		
	県支出金			0		0				
	地方債			0		0				
	その他			400		400				
	一般財源			0		0				
	【その他】	補助基本額		0		0				

節				前年度予算額	本年度予算額	比較	節				前年度予算額	本年度予算額	比較
01	報酬			0	0	0	16	公有財産購入費			0	0	0
02	給料			0	0	0	17	備品購入費			0	0	0
03	職員手当等			0	0	0	18	負担金補助及び			400	400	0
04	共済費			0	0	0	19	扶助費			0	0	0
05	災害補償費			0	0	0	20	貸付金			0	0	0
06	恩給及び退職年金			0	0	0	21	補償補填及び賠償			0	0	0
07	報償費			0	0	0	22	償還金利子及び割引料			0	0	0
08	旅費			0	0	0	23	投資及び出資金			0	0	0
09	交際費			0	0	0	24	積立金			0	0	0
10	需用費			0	0	0	25	寄付金			0	0	0
11	役務費			0	0	0	26	公課費			0	0	0
12	委託料			0	0	0	27	繰出金			0	0	0
13	使用料及び賃借			0	0	0	30	予備費			0	0	0
14	工事請負費			0	0	0	99	賃金			0	0	0
15	原材料費			0	0	0	計				400	400	0

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
					繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	400

事業費予算見積説明書

【事業名】 11427 清掃センター管理棟改修事業	【事業概要】 雨漏りにより天井材が落下している清掃センター管理棟の屋根及び外壁改修、内部修繕並びに下水道接続工事にかかる設計業務委託料。	まちづくりプラン	5-(4)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
		【補助（負担）金名】				
【事業予定期間】	【事業目的】 清掃センターにおける収集・管理業務を継続し、市民の利便とごみの減量化・資源化に寄与する各種行政事務を安定的に遂行する拠点を確保する。	補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 001 塵芥処理費		区 分	前年度予算額		本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 清掃センター管理棟は昭和62年建設。以前から雨漏りしており、漏水が止まらない状況。令和6年7月中旬の豪雨により階段踊り場の天井が落ちたほか、1階事務所・洗濯室の壁・床漏水、床上浸水、2階連絡調整室・作業員控室・廊下・階段天井に雨漏り箇所多数。天井材の落下あり。また、令和9年度に下水道が供用開始の予定であり、下水道接続工事が必要となる。	事業費	0		6,934	
		国庫支出金	0		0	
		県支出金	0		0	
		地方債	0		5,200	
		その他	0		0	
		一般財源	0		1,734	
	【その他】	補助基本額	0		0	

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	6,934	6,934	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	6,934	6,934

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
地方債	22 1 3	清掃センター管理棟改	7931	5,200					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8299 資源ごみ処理施設管理費	【事業概要】 リサイクルセンターの運営及び維持管理に係る経費。リサイクルセンターにおいて、搬入及び収集された不燃ごみ、資源ごみ（ビン・缶等）、粗大ごみ等の処理及び資源化を行う。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11		
		【根拠法令等】					
		【補助（負担）金名】					
【事業予定期間】	【事業目的】 リサイクルセンターを適切かつ安定的に運営し、ごみの減量化と資源化を図る。	補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費					
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 002 資源ごみ処理施設管理費							
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 ごみ処理の広域化に伴い、令和14年度からは、鳥取県西部広域行政管理組合が計画する中間処理施設に移行する予定。	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	32,094		40,030		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	11,683		11,887	
	一般財源	20,411		28,143			
	補助基本額	0		0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	11,469	13,000	1,531	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	638	0	△638
03 職員手当等	3,732	4,564	832	18 負担金補助及び	126	127	1
04 共済費	2,249	2,763	514	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	457	457	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	6,715	11,674	4,959	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	574	656	82	26 公課費	0	5	5
12 委託料	6,001	6,638	637	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	133	146	13	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	32,094	40,030	7,936

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14	2	3	ごみ搬入手数料（リサ				81	7,469
諸収入	21	4	2	清掃財産占用料（リサ				4142	3
諸収入	21	4	2	資源物売払収入				393	4,415

事業費予算見積説明書

【事業名】 8300 資源ごみ処理施設整備事業	【事業概要】 リサイクルセンターの設備及び機器を計画的に修理・更新する。	まちづくりプラン	4-(3)	SDGs	11	
		【根拠法令等】				
		【補助（負担）金名】				
【事業予定期間】	【事業目的】 リサイクルセンターの設備及び機器の良好な状態を維持し、安定的な資源化処理を行う。	補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 環境・ごみ対策課		全体事業費				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 002 資源ごみ処理施設管理費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
	【現状、背景】 ごみ処理の広域化に伴い、令和14年度からは、鳥取県西部広域行政管理組合が計画する中間処理施設に移行する予定。	事業費	7,370	10,725		
		財源内訳 国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	3,100	0		
		その他	0	0		
		一般財源	4,270	10,725		
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額	0	0		

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	3,201	10,725	7,524	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	4,169	0	△4,169	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,370	10,725	3,355

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
					繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	
					地方債	22 1 3	資源ごみ処理施設整備	7516	

事業費予算見積説明書

【事業名】 9510 障がい者就労支援事業	【事業概要】 障がい者就労支援の場として、リサイクルセンターに搬入された資源化物の分別等の作業を障害者就労継続支援事業所に委託する。	まちづくりプラン		4-(3)		SDGs		11		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】	【事業目的】 一般社会における障がい者の生活の自立と地域における共生及び障害者就労継続支援事業所への側面的な支援を図る。	【補助（負担）金名】								
所属課 20 環境・ごみ対策課		補助（負担）率	国		県		市		その他	
		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 002 清 掃 費 目 002 資源ごみ処理施設管理費	【現状、背景】 国の「障害者自立支援法」並びに「障害者雇用促進法」により、障がい者の就労支援が強化されている状況であり、本市においても引き続き取り組んでいく方針。	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
		事業費		8,173		8,664				
		財 源 内 訳	国庫支出金		0		0			
			県支出金		0		0			
			地方債		0		0			
	その他		8,173		8,664					
	【今年度見直し内容】	【その他】	一般財源		0		0			
			補助基本額		0		0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	8,173	8,664	491	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	8,173	8,664	491

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	8,664					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8247 保健衛生管理費	【事業概要】 保健業務サポーターの傷害保険等の管理事務費用	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】 健康増進事業費									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 保健業務の実施にあたって必要な管理事務費用	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】 特定計量器敵検査費を計上（2年に1回）	事業費		79			81					
	財源内訳	国庫支出金		0			0				
		県支出金		0			0				
		地方債		0			0				
		その他		0			0				
		一般財源		79			81				
	【その他】	補助基本額		0			0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	43	39	△4	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	36	42	6	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	79	81	2

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8248 母子健康手帳交付事業	【事業概要】 妊娠届書提出時に母子健康手帳を交付し、妊娠中から母子の健康管理を行う。	まちづくりプラン		1-(1)		SDGs		3			
		【根拠法令等】 母子保健法									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 母子健康手帳に妊娠経過などを記載し、妊娠中から一貫した母子の健康管理を行う。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、妊娠中からの支援が必要である。	区分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		64			71					
	財源内訳		国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		0			0			
			一般財源		64			71			
補助基本額		0			0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	64	71	7	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	64	71	7

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8249 日曜休日応急診療所管理事業	【事業概要】 一般の医療機関が営業していない日曜日、祝日及び年末年始（12/31、1/2、1/3）における一次救急医療に対応するため診療所を開設し、内科及び小児科の診療を行う。運営は指定管理者（境港医師協会）に委託。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3		
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 休日に発生する医療への応急体制を整え、市民の健康保持に寄与する。	【根拠法令等】					
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】					
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市	その他	
【今年度見直し内容】		全体事業費					
		【現状、背景】 昭和49年の開設以来、休日における地域の一次救急医療を担う。市民のほか、近隣市町民や観光客の利用もある。新型コロナ禍前（～令和元年度）は年間800人前後の受診があったが、令和2年度以降は、新型コロナの影響により受診者が大幅に減少。令和6年度から指定管理料を増額し、令和7年度も境港医師協会と協議のうえ継続。	区 分	前年度予算額		本年度予算額	
	【その他】	事業費	5,509		5,509		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
一般財源			5,509		5,509		
	補助基本額	0		0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	1	1	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	5,214	5,214	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	294	294	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	5,509	5,509	0

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8253 5歳児発達相談	【事業概要】 保育園(所) 幼稚園の年中児を対象に、行動発達面や子育ての不安について、専門の医師などによる診察や相談を行う。	まちづくりプラン		1-(3)		SDGs		4			
		【根拠法令等】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 就学前の時期に、子どもの発育・発達に関する問題等を発見し、早期の対応をすることで、就学後の問題を軽減するとともに、子どもの健康の維持増進を図る。また、保護者の子育てに関する相談への助言、指導を行い不安の軽減を図る。	【補助（負担）金名】									
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率		国		県		市		その他	
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 児童発達相談センター陽なた、保育士、教育委員会等と連携しながら、就学に向けた子育て支援として重要な場である。	全体事業費									
		区 分		前年度予算額				本年度予算額			
		事業費		383				407			
	財源内訳	国庫支出金		0				15			
		県支出金		0				0			
		地方債		0				0			
その他		0				0					
		一般財源		383				392			
		補助基本額		0				0			
【今年度見直し内容】	【その他】										

【歳出内訳】

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	281	317	36	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	4	4	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	10	4	△6	26 公課費	0	0	0
12 委託料	40	30	△10	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	48	52	4	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	383	407	24

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	児童虐待防止対策等総	7482	15
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	

事業費予算見積説明書

【事業名】 8254 心のヘルスケア事業（心の相談）	【事業概要】 心の健康の保持増進のため、保健師、臨床心理士による相談事業を行う。	まちづくりプラン		1-（5）		SDGs		3	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 何らかの悩みを持っている本人、家族に対して臨床心理士が相談に応じることでメンタルヘルスの保持増進を目的とする。	【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】 自死対策緊急強化事業費補助金							
		補助（負担）率	国		県	1/2	市		その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 市内で精神保健福祉手帳保持者や精神科・心療内科を受診している自立支援医療受給者の数は年々伸びている。H25年に市内に心療内科ができたが、受診の見極めが難しい人や、カウンセリングを必要とする人も少なくない。近年では、子育て相談や人間関係の相談など、より身近な相談窓口として活用している。	全体事業費							
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】		【その他】	事業費		147		147		
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0			
			県支出金	73		73			
			地方債	0		0			
			その他	0		0			
			一般財源	74		74			
		補助基本額		0		0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	147	147	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	147	147	0

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	市町村自死対策強化交	1039	73					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8257 精神障がい者福祉管理費	【事業概要】 精神障がい者の社会復帰促進のために、当事者同士の交流等を目的とした事業を開催するほか、家族会支援を行う。自立支援医療（精神通院）・精神障害者保健福祉手帳の交付に関わる事務手続きを行う。	まちづくりプラン	1-（7）	SDGs	3				
		【根拠法令等】							
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 当事者に対し、出かけることができる場等を設けるとともに、周囲の福祉サービスの充実を図ることで、精神障がい者が自立した生活を送れる地域づくりを推進する。また、精神障がい者を支える家族支援や、地域への精神疾患に関する知識の普及啓発を行うことで、精神障がい者が安心して生活できる地域づくりを行う。	【補助（負担）金名】							
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国	県	2/3	市	1/3	その他	
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 精神疾患罹患者は年々増加している。境港市でも700人を超える方が、精神自立支援医療を利用しており、当事者やその家族を支える仕組みが必要である。自立支援法の定着に伴い社会復帰を促す通所施設は増加したが、福祉サービスはあくまでも訓練や仕事の場で、それとは別に安心して過ごせる場を望む声は多く、当事者の居場所づくり、地域の方々との交流の場として当事者会を継続している。また、同じ悩みを抱える家族同士での交流の場	全体事業費							
【今年度見直し内容】	【その他】	区 分	前年度予算額			本年度予算額			
		事業費	116			115			
		財源内訳	国庫支出金	0			0		
			県支出金	43			105		
			地方債	0			0		
			その他	12			10		
			一般財源	61			0		
		補助基本額	0			0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	13	10	△3	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	27	24	△3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	76	56	△20	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	25	25	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	116	115	△1

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 1	権限移譲交付金	175	105
諸収入	21 4 2	精神障がい者当事者会	4902	10

事業費予算見積説明書

【事業名】 8658 3歳児健康診査	【事業概要】 3歳から4歳未満の児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。 。	まちづくりプラン		1-(3)		SDGs		3			
		【根拠法令等】 母子保健法									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 3歳という精神発達や身体発達において一つの区切りを迎えるこの時期に健康診査を実施し、疾病の予防や早期発見、早期治療、療育を図るとともに、保護者の悩みや相談を受け止め、う蝕の予防、発育、栄養、生活習慣、その他育児に関する助言・指導を行い、幼児の健康の保持及び増進を図り、幼児の健全な育成を促進する。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	財 源 内 訳	事業費		1,674			1,860			
			国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		0			0			
			一般財源		1,674			1,860			
補助基本額		0			0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	1,395	1,559	164	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	16	16	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	54	51	△3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	21	13	△8	26 公課費	0	0	0
12 委託料	48	76	28	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	140	145	5	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,674	1,860	186

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8659 1歳6か月児健康診査	【事業概要】 1歳6か月から2歳未満の児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3		
		【根拠法令等】 母子保健法					
		【補助（負担）金名】					
【事業予定期間】 継続		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費					
令和7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	931		1,036		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
		一般財源	931		1,036		
		補助基本額	0		0		
【今年度見直し内容】	【その他】						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	843	948	105	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	16	16	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	16	13	△3	26 公課費	0	0	0
12 委託料	20	20	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	36	39	3	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	931	1,036	105

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8660 6 か月児健康診査	【事業概要】 6、7 か月の乳児を対象に健康診査を実施し、子育て相談を行う。	まちづくりプラン		1-（3）		SDGs		3			
		【根拠法令等】 母子保健法									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 6 か月という精神発達や身体発達において一つの区切りを迎えるこの時期に健康診査を実施し、疾病の予防や早期発見、早期治療を図るとともに適切な助言指導をすることで、保護者の育児不安の軽減と乳児の健全な育成を促進する。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
		事業費		569		642					
		財 源 内 訳	国庫支出金		0		0				
			県支出金		0		0				
			地方債		0		0				
			その他		0		0				
			一般財源		569		642				
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額		0		0					

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	542	610	68	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	11	20	9	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	16	12	△4	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	569	642	73

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8661 乳児・幼児健康相談	【事業概要】 乳幼児の身体計測や健康相談、栄養相談（離乳食講習会）、歯科相談を行う。	まちづくりプラン		1-（3）		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 保護者から育児の不安や疑問などの相談を受け、適切な助言指導をすることで、保護者の育児不安の軽減と乳児の健全な育成を促進する。また、子育てを行う保護者同士が関わりを持ち話しをする中で、育児不安の軽減や解決方法の模索、育児仲間の形成を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、育児支援を必要とする保護者が増えている。R2年度～R3年度10月までは、コロナ感染症の影響で、参加者数が減少していたが、令和3年11月以降は、参加者が回復してきている。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		84			88					
	財 源 内 訳		国庫支出金		0			0			
			県支出金		21			23			
			地方債		0			0			
			その他		0			0			
一般財源		63			65						
補助基本額		0			0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	61	68	7	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	6	6	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	17	14	△3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	84	88	4

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	23					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8662 妊産婦健康相談	【事業概要】 妊産婦に対して、助産師による保健指導や相談を行いながら、妊娠中からの健康管理を行う。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
		【補助（負担）金名】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 妊娠中の不安などの相談を受け、適切な助言指導を行うことで、心身共に安定した妊娠経過がおくれるようにする。	補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費				
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区分	前年度予算額		本年度予算額	
【今年度見直し内容】		【現状、背景】 少子化、核家族化等、時代や社会背景の変化により、身近な相談者が少なくなり、支援を必要とする者が増えている。R2年度～R3年度10月までは、コロナ感染症の影響で参加者が減少していたが、R3年度11月以降は、参加者が回復してきている。	事業費	31	34	
	財源内訳		国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	31	34	
	補助基本額	0	0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	31	34	3	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	31	34	3

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8663 ようこそあかちゃん教室	【事業概要】 妊娠期から産後期における産前・産後サポート事業の中核を担う事業で、安心して出産・育児に臨むことができるように、妊娠中に出産や産後・子育てに関する必要な知識の習得及び育児仲間づくりの場を提供する。	まちづくりプラン		1-(1)		SDGs		3		
		【根拠法令等】								
		【補助（負担）金名】 地域少子化対策重点推進交付金								
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 父母がお互いの役割を認識し、親としての責任感を培うこと、妊娠中の栄養、父のサポート方法、育児や子育て支援制度などについて必要な知識を得ること、また参加者間の交流や情報交換など、育児仲間づくりの場とすることで、安心して出産、育児に臨むことができるようサポートする。	補助（負担）率	国	1/2	県		市	1/2	その他	
所属課 20 健康づくり推進課										
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費										
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 転勤者や核家族も多く、父への子育てサポートは重要である。出産時期が近い父母とグループワークでの情報交換など、病院の教室では得られない内容や、本市の子育て支援策の説明などを行っている。	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
		事業費		55		35				
	【その他】	財源内訳	国庫支出金		0		17			
			県支出金		27		0			
			地方債		0		0			
			その他		0		0			
			一般財源		28		18			
		補助基本額		0		0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	33	30	△3	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	5	5	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	17	0	△17	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	55	35	△20

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	地域少子化対策重点推	7913	17					
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8664 妊婦・乳児一般健康診査	【事業概要】 妊婦に14回分・乳児に2回分の一般健康診査を実施する。	まちづくりプラン		1－(1)、1－(3)		SDGs		3			
		【根拠法令等】 母子保健法									
		【補助（負担）金名】 とっとり版ネウボラ推進事業費補助金									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 妊娠経過及び乳児の成長発達上、必要な時期に、健診受診が出来る環境をつくることで、妊婦・乳児の健康管理の向上を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 健康診査を受けることにより、妊産婦・乳幼児の健康管理ができてい	区 分		前年度予算額				本年度予算額		
	事業費		19,840				19,586				
	財源内訳	国庫支出金		422				19			
		県支出金		0				0			
		地方債		0				0			
		その他		0				0			
【今年度見直し内容】	【その他】	一般財源		19,418				19,567			
		補助基本額		0				0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	72	83	11	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	231	211	△20	26 公課費	0	0	0
12 委託料	19,537	19,292	△245	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	19,840	19,586	△254

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	妊娠・出産包括支援事	4906	19					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8665 1歳6か月児事後健診	【事業概要】 精神発達分野における、乳幼児健康診査後の2次スクリーニングの場として、脳神経小児科医師による診察及び相談を行う。	まちづくりプラン		1－(3)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 乳幼児健康診査において、明らかな疾患以外に経過観察の必要があると思われる幼児と保護者に対して、継続的に専門的な立場から診察及び指導を行い、幼児が有する能力を最大限に引き出し、正常な発育・発達の手助けをすることを目的とする。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 保健相談センターが会場であるため、保護者が受診しやすい。専門医師に診察、相談出来る場として、重要である。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費		336			377				
		財源内訳	国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		0			0			
			一般財源		336			377			
補助基本額		0			0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	281	317	36	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	4	4	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	3	4	1	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	48	52	4	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	336	377	41

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8666 すくすく教室事業	【事業概要】 健康診査の結果等で経過観察が必要な幼児や子どもへの関り方に不安を感じる保護者に対し、保護者の気づきを促した上で、療育の要素も取り入れた集団的な助言・指導を行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	4		
		【根拠法令等】					
		【補助（負担）金名】					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 子どもへの関わり方に不安を感じる保護者の育児不安解消を目的とする。	補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費					
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 健康診査の結果等で経過観察が必要な幼児や子どもへの関り方に不安を感じる保護者に対し、療育を加味した遊びを通して集団的な助言・指導を行っていたが、就園の低年齢化に伴いすくすく教室参加児が減少していた。令和3年度からは、ペアレントトレーニングを実施。令和4年度からは、保護者の気づきを促した上、子どもの関わり方を学び、育児不安の軽減を図ることを目的に小集団での助言・指導を実施。	区分	前年度予算額		本年度予算額	
	【その他】	事業費	286		292		
		財源内訳	国庫支出金	0		53	
			県支出金	142		145	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
	一般財源	144		94			
	補助基本額	0		0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	51	58	7	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	9	6	△3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	11	13	2	26 公課費	0	0	0
12 委託料	215	215	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	286	292	6

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	児童虐待防止対策等総	7482	53
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	145
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	

事業費予算見積説明書

【事業名】 8667 こんにちは赤ちゃん訪問事業	【事業概要】 生後4か月までの全ての母子を対象に助産師が家庭訪問し、母子の状況、家庭環境などの観察とともに、子育て相談、情報提供などを行う。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 家庭訪問により、子育ての不安や悩み、母子の心身の状況や養育環境等の把握に努め、必要な助言や情報の提供を行うとともに、支援が必要な家庭に対して適切なサービスの提供につなげる。併せて、乳児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図る。	【補助（負担）金名】 子ども・子育て支援交付金			
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国	県	市
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 全ての母子を対象に、家庭に訪問することで、より生活に沿った子育て支援が行える。				その他
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費			
		区 分	前年度予算額		本年度予算額
		事業費	535		429
		財源内訳	国庫支出金	178	143
			県支出金	178	143
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	179	143
		補助基本額	0		0

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	152	168	16	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	9	9	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	50	50	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	324	202	△122	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	535	429	△106

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	子ども・子育て支援交	4479	143					
県支出金	16 2 2	子ども・子育て支援交	4480	143					
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9056 鳥取県西部広域行政管理組合負担金（病院群輪番制）	【事業概要】 鳥取県西部圏域の救急告示医療機関が、輪番で平日の夜間・休日の昼夜に発生した救急医療に対応するための負担金。米子市、境港市、西部町村が人口割で負担。	まちづくりプラン		1-（５）		SDGs		3		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 平日の夜間・休日の昼夜に発生した事故や急病による救急患者を迅速・的確に受け入れる医療体制を強化する。	【補助（負担）金名】								
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国		県		市		その他	
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		全体事業費								
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 病院郡輪番制に加入している医療機関が対応している。	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
		事業費		4,491		4,502				
	財源内訳	国庫支出金		0		0				
		県支出金		0		0				
		地方債		0		0				
		その他		0		0				
		一般財源		4,491		4,502				
補助基本額		0		0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	4, 491	4, 502	11
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	4, 491	4, 502	11

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9066 鳥取県西部歯科保健センター運営費補助金	【事業概要】 休日の歯科診療や障がい者の歯科診療を実施している鳥取県西部歯科保健センターに対する補助金。米子市、境港市、西部町村で負担。	まちづくりプラン		1-(7)、1-(5)		SDGs		3	
		【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 休日の歯科診療や障がい者の歯科診療体制を整備する。	全体事業費							
所属課 20 健康づくり推進課		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		事業費		644		644			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0			
	県支出金		0		0				
	地方債		0		0				
	その他		0		0				
	一般財源		644		644				
【今年度見直し内容】	補助基本額		0		0				
	【その他】								

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	644	644	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	644	644	0

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9148 こどもの成長発達を考える講演会開催事業	【事業概要】 子どもの育ちを促すこと及び親への育児支援を目的に、保育士等の子どもと関わる専門職や一般市民を対象とした講演会を開催する。	まちづくりプラン		1-(3)		SDGs		4		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 よりよい子育て支援をおこなうため、子どもと関わる専門職や関係者の質の向上を図る。 子育ての現状を知ってもらい、地域で子育てしやすい環境づくりを行う。	【補助（負担）金名】 とっとり版ネウボラ推進事業								
		補助（負担）率	国		県	1/2	市	1/2	その他	
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 発達に特徴のある子どもが増え、育てにくさを感じる保護者は少ない。保護者をはじめとする市民が学ぶ場を設けることで、育児支援を行うとともに、専門職の知識・技術の向上を図る。	全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区 分		前年度予算額			本年度予算額			
		事業費		95			56			
		財 源 内 訳	国庫支出金		0			0		
			県支出金		47			27		
			地方債		0			0		
			その他		0			0		
一般財源			48			29				
【今年度見直し内容】	補助基本額		0			0				
	【その他】									

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	95	56	△39	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	95	56	△39

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	27					
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9151 親子むし歯予防事業	【事業概要】 妊娠期～乳幼児期まで継続した歯科保健指導を実施する為に、乳幼児健診等における歯科衛生士によるブラッシング指導及び相談業務、妊産婦の歯科検診を西部歯科医師会へ委託する。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
		【補助（負担）金名】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 ・歯科衛生士の保健指導により、乳幼児の健全な口腔衛生の育成を図る。 ・妊産婦歯科健診や歯科保健指導を通して、次世代を産み育てる妊産婦やその家族等に対する歯・口腔の健康の重要性に関する知識の普及を図る。	補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費				
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 ・1歳6か月児、3歳児歯科健診の結果では、むし歯のない子どもの割合は改善傾向だが、多数歯（4本以上）むし歯の子どもが一定数みられている。 ・4歳児、5歳児の歯科健診の結果では、むし歯罹患率は減少傾向だが、3歳から5歳へと年齢が上がるにつれ、むし歯罹患率が増加へ推移している。 ・妊産婦はホルモンバランスの乱れや、つわり等から口腔環境が変化しやすく、むし歯や歯周病になりやすい。 ・上記を踏まえ、令和7年度	区 分	前年度予算額		本年度予算額	
	【その他】 第二期健康づくり推進計画へもライフステージごとの口腔機能向上やむし歯対策等を具体化し、若い世代からの歯科健診の導入や、親子で取り組む予防歯科について明記した。	事業費	2,742		3,062	
		財源内訳 国庫支出金	0		0	
		県支出金	0		157	
		地方債	0		0	
		その他	0		0	
		一般財源	2,742		2,905	
【今年度見直し内容】 妊産婦へ向けた歯科健診等を計画へ追加し、親子への歯科予防について内容を拡充したため、名称を「親子はみがき事業」へ変更		補助基本額	0		0	

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	60	68	8	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	3	9	6	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	9	9	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,679	2,976	297	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,742	3,062	320

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金 繰入金	16 2 2 19 2 1	子育て応援市町村交付 魚と鬼太郎のまち境港	4091 970	157					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9194 小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業	【事業概要】 小児慢性特定疾病児童の生活の質的向上を図るため、特殊寝台等の日常生活用具給付を行う。	まちづくりプラン	1-(3)、1-(7)	SDGs	10
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 小児慢性特定疾病児童については、日常の生活に特殊な生活用具を必要とすることが多い。医療費に加え患者、家族の経済的負担は大きい ため、日常生活用具に要する費用を給付することで、経済的負担を軽減する。	【補助（負担）金名】 小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業費補助金			
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国	県	市
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 平成21年度から鳥取県において事業実施		1/2	1/2	その他
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費			
		区分	前年度予算額		本年度予算額
		事業費	45		45
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	22	22
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	23	23
		補助基本額	0		0

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	45	45	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	45	45	0

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	小児慢性特定疾患児日	964	22					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9228 A E D (自動体外式除細動器)整備事業	【事業概要】 公共施設に整備したA E D (自動体外式除細動器)の維持管理等を行う。 。	まちづくりプラン		1 - (5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 A E Dの維持管理や設置、更新を行い、市民の救急救命体制の整備を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 公民館、学習等供用施設、主要公共施設、保育所等にA E Dを設置している。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		899			1, 117					
	財源内訳		国庫支出金		0			0			
		県支出金		0			0				
		地方債		0			0				
		その他		7			14				
		一般財源		892			1, 103				
	補助基本額		0			0					

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	393	393	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	899	724	△175	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	899	1, 117	218

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	A E D使用料	7500	14					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9408 地域自死対策事業	【事業概要】 自分の気持ちに気づいたり、自分の気持ちを言葉で人に伝えられる力をはぐくみ、聴いてくれる人がいる地域づくりに取り組むために、小学6年生対象のアンケート調査や、地域への普及啓発、ゲートキーパー養成講座等に取り組む。	まちづくりプラン		1-(5)	SDGs	3		
		【根拠法令等】						
		【補助（負担）金名】						
		補助（負担）率	国		県		市	
【事業予定期間】	【事業目的】 境港市で自らのちを絶つ人を0にする。つまりいても自分で立ち直れたり、安心して住めるまちになるために、子どもや保護者が自分の気持ちに気づく力や伝える力、地域の支える力の向上を図る。	全体事業費						
所属課 20 健康づくり推進課		区 分		前年度予算額		本年度予算額		
		事業費		616		590		
		財源内訳	国庫支出金	0		0		
	県支出金		409		391			
地方債	0		0					
その他	0		0					
【今年度見直し内容】	【その他】	一般財源		207		199		
		補助基本額		0		0		

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	市町村自死対策強化交	1039	391					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9542 妊婦・乳児一般健康診査費補助金	【事業概要】 里帰り等により、市と健康診査業務の委託契約を締結している医療機関以外の医療機関で健康診査を受けた者に対して、その費用を助成する。	まちづくりプラン		1-(1)、1-(3)		SDGs		3		
		【根拠法令等】 母子保健法								
【事業予定期間】	【事業目的】 里帰り等のために、委託契約を締結していない医療機関において健康診査を行ったときに支払う費用について助成を行うことで、住民の健康管理とサービスの公平化を図る。	【補助（負担）金名】 鳥取県妊婦健康診査費助成事業費								
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国		県		市		その他	
		全体事業費								
		区 分	前年度予算額		本年度予算額					
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 境港市に住所を有したまま、出産などで長期間自宅を離れる場合は、境港市が発行している妊婦乳児一般健康診査受診券が使用できない。	事業費	787		813					
		財源内訳	国庫支出金	0		0				
			県支出金	0		0				
			地方債	0		0				
			その他	0		0				
			一般財源	787		813				
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額		0		0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	787	813	26
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	787	813	26

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9706 保健師研修事業	【事業概要】 保健師の資質向上を図るための研修等を行う。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 研修を受講することで、保健師の資質向上を図る。	【補助（負担）金名】 鳥取大学実習生受入負担金								
		補助（負担）率		国		県		市		その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 鳥取大学医学部保健学科及び鳥取看護大学の学生実習の受入れに伴う負担金を実習指導にあたる保健師の研修に活用し、最新の知識や技術を学び、学生指導のへ反映させている。	全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区 分		前年度予算額			本年度予算額			
		事業費		118			148			
		財 源 内 訳	国庫支出金		0			0		
			県支出金		0			0		
			地方債		0			0		
			その他		118			140		
一般財源			0			8				
補助基本額		0			0					
【今年度見直し内容】	【その他】									

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	10	7	△3	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	90	123	33	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	18	18	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	118	148	30

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	鳥取大学実習生受入負	5318	140					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9831 不妊治療費等支援事業	【事業概要】 不妊検査や保険適用外の特定不妊治療（体外受精・顕微授精）、保険適用となっている一般不妊治療（人工授精を含む）に要する経費の一部を助成する。	まちづくりプラン 1-（1） SDGs 3
		【根拠法令等】
【事業予定期間】 継続（H23～）	【事業目的】 特定不妊治療や一般不妊治療（人工授精を含む）、不妊検査に対して助成金を交付することにより、子どもを望む夫婦の経済的負担を軽減し、妊娠・出産しやすい環境を整える。	【補助（負担）金名】
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率 国 県 市 その他
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 国・県は、特定不妊治療をH16年度から助成。市は、H28年度から不妊相談を開始。H29年度から、保険適用の一般不妊治療と不妊検査に要する経費の一部助成を開始。R2年度途中より、不妊検査や一般不妊治療のうち、保険適用となる助成の独自助成を行う中、所得制限の撤廃や出生ごとの回数リセット、事実婚を認めるなど対象者を広げ、使いやすい制度とした。R4年度に人工授精が保険適用となり、県助成は終了したが、市の独自助成は継続。R6年	全体事業費
【今年度見直し内容】	【その他】	区分 前年度予算額 本年度予算額
		事業費 1,616 0
		財源内訳 国庫支出金 0 0
		県支出金 8 0
		地方債 0 0
		その他 1,608 0
		一般財源 0 0
		補助基本額 0 0

【歳出内訳】

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1,600	0	△1,600
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	16	0	△16	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,616	0	△1,616

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	

事業費予算見積説明書

【事業名】 10072 未熟児養育医療費給付事業	【事業概要】 養育のため病院または診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、養育に必要な医療費の給付を行う。	まちづくりプラン		1-(3)		SDGs		3	
		【根拠法令等】 母子保健法							
【事業予定期間】 継続 (H25～)	【事業目的】 未熟児は疾病にかかりやすく、死亡率も高率で心身の障がいを残すことも多いことから、医療が必要な未熟児が適切な医療を受けられるよう給付を行う。	【補助（負担）金名】 母子保健衛生費等国庫負担（補助）金（国費） 未熟児養育事業負担金（県費）							
		補助（負担）率	国	1/2	県	1/4	市	1/4	その他
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】	全体事業費							
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費		1,019		680			
		財源内訳	国庫支出金		423		290		
			県支出金		211		145		
			地方債		0		0		
			その他		169		96		
			一般財源		216		149		
補助基本額		0		0					

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
負担金	13 1 2	未熟児養育医療給付費	2678	96					
国庫支出金	15 1 2	未熟児養育医療給付費	2676	290					
県支出金	16 1 2	未熟児養育医療給付費	2677	145					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10235 済生会境港総合病院救急医療事業費補助金	【事業概要】 済生会境港総合病院の救急医療事業に助成する。（特別交付税対象）	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
		【根拠法令等】			
		【補助（負担）金名】			
【事業予定期間】 継続（H21～）	【事業目的】 公的病院である済生会境港総合病院の救急医療事業に助成することにより、救急医療体制の維持を図る。	補助（負担）率	国	県	市
所属課 20 健康づくり推進課					その他
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		全体事業費			
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 救急医療事業は、一定レベルで維持しなければならないが、済生会病院にとっては不採算により維持が困難となっている。救急告示病院等に助成した場合、特別交付税措置がされる。医師不足を背景に非常勤医師の稼働が増え、これに伴い救急医療にかかる経費が大幅に増額となったことから、令和5年度以降、それまで2,500万円だった補助金を3,000万円に増額している。 当補助金に対する特別交付税は、補助額の7～8割程度。	区 分	前年度予算額		本年度予算額
		事業費	30,000		30,000
		国庫支出金	0		0
		県支出金	0		0
		地方債	0		0
		その他	0		0
		一般財源	30,000		30,000
	補助基本額	0			0

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	30,000	30,000	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	30,000	30,000	0

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10538 子育て世代包括支援センター事業	【事業概要】 平成28年4月、妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対応した総合的な相談支援と各種の支援サービスへつなぐワンストップ拠点として、子育て世代包括支援センターを設置した。母子保健コーディネーターを中心に、専門職によるきめ細かな相談、支援体制を敷き、全ての妊産婦を継続的に把握するとともに、面談、電話、メール等による切れ目のない支援を行い、併せて、産後ケア事業等による産前産後の支援体制の充実を図る。	まちづくりプラン	1-(1)、1-(3)	SDGs	3	
【事業予定期間】 平成28年度～	【事業目的】 子育て世代包括支援センターを中心に、妊娠期からの子育て支援に取り組むことで、妊産婦の孤立感の解消を図り、妊娠、出産、子育てに関する情報の発信、また、それらの諸問題への対応等と併せ、虐待事案の発生防止を図る。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】				
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市	その他
		全体事業費				
		区 分	前年度予算額		本年度予算額	
		事業費	7,975		11,196	
		財源内訳	国庫支出金	3,202		5,032
県支出金			1,780		2,708	
地方債	0		0			
その他	0		0			
【今年度見直し内容】	【その他】 H28：母子保健コーディネーター配置、産前・産後サポート事業、産後ケア事業（ヘルパー派遣、デイサービス）、産後・1か月児健診費用助成事業、安心メール相談事業 H29：産後ケア事業（ショートステイ）、キッズコーナー設置 令和2年度：産後ケア事業の自己負担を無償化。授乳室の設置。	一般財源	2,993		3,456	
		補助基本額	0		0	

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	2,271	2,515	244	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	732	828	96	18 負担金補助及び	120	414	294
04 共済費	407	493	86	19 扶助費	1,813	1,860	47
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	18	18	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	236	224	△12	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	34	60	26	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,146	4,586	2,440	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	198	198	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,975	11,196	3,221

【歳入内訳】														
財源名称		款項目		節・細節・説明		明細番号	充当要求額	財源名称		款項目	節・細節・説明		明細番号	充当要求額
国庫支出金	15	2	2	子ども・子育て支援交		4479	4,524	県支出金	16	2	2	産後ケア利用料無償化	6187	
国庫支出金	15	2	3	妊娠・出産包括支援事		4906	508	繰入金	19	2	1	魚と鬼太郎のまち境港	970	
県支出金	16	2	2	子育て応援市町村交付		4091	533							
県支出金	16	2	2	子ども・子育て支援交		3212								
県支出金	16	2	2	子ども・子育て支援交		4480	1,646							
県支出金	16	2	2	おうちで子育てサポ		4472	529							

事業費予算見積説明書

【事業名】 10563 絵本で育む親子関係事業	【事業概要】 子どもの成長に合わせて多くの絵本に出会える機会をつくるため、母子手帳交付時（妊娠期からの読み聞かせ）や6か月児健診時（ブックスタート）、1歳6か月児健診時（ブックスタートプラス）に絵本を手渡し、読みきかせを通じた親子関係づくりを支援する。	まちづくりプラン		1-（3）		SDGs		3				
		【根拠法令等】										
【事業予定期間】	【事業目的】 子どもの成長に合わせて多くの絵本に出会える機会をつくるとともに、絵本の読み聞かせを通じて親子のこころを育み、親から子へ、子から親へ思いをつなぐ親子関係づくりの一助とする。	【補助（負担）金名】										
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率		国		県		市		その他		
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 絵本を介しての親子関係づくり、人間関係づくりを妊娠期から学童期にわたり継続的に展開していく。	全体事業費										
		区 分		前年度予算額				本年度予算額				
		事業費		936				977				
		財源内訳	国庫支出金		0				0			
			県支出金		468				488			
			地方債		0				0			
			その他		0				0			
			一般財源		468				489			
【今年度見直し内容】	【その他】 平成14年度開始：ブックスタート 平成17年度開始：ブックスタートプラス 平成19年度開始：妊娠期からの読み聞かせ	補助基本額		0				0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	936	977	41	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	936	977	41

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	488
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	

事業費予算見積説明書

【事業名】 10697 新生児聴覚検査費用助成事業	【事業概要】 聴覚障がいの早期発見・早期療育につなげるため、新生児を対象として実施される新生児聴覚検査に係る費用について公費負担を行い、保護者の経済的負担の軽減を図る。	まちづくりプラン		1-(3)		SDGs		3		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】 平成29年度～	【事業目的】 全ての新生児に新生児聴覚検査を実施することで、聴覚に関する異常を早期に発見し、早期支援に結びつけるとともに、保護者の経済的負担を軽減する。	【補助（負担）金名】								
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国		県		市		その他	
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 聴覚検査は早期に発見され適切な支援が行われた場合に、聴覚障がいによる音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるため、全ての新生児を対象に新生児聴覚検査を実施することが重要である。しかし、検査費用に約5,000円程度かかる為、100%の実施には至っていない。	全体事業費								
【今年度見直し内容】	【その他】 平成19年度に地方財政措置され、全国でも公費負担を行う市区町村は1割にも満たないことから、「新生児聴覚検査の実施について」（平成28年3月29日付雇児母発0329第2号）厚生労働所雇用均等・児童家庭局母子保健課長通知により、市町村において、公費負担の実施や新生児聴覚検査の結果把握と適切な指導援助を行うなど、取り組みを促進するよう通知のあったもの。	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
		事業費		415		394				
		財源内訳	国庫支出金		0		0			
			県支出金		0		0			
			地方債		0		0			
			その他		415		0			
			一般財源		0		394			
補助基本額		0		0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	50	50	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	15	14	△1	26 公課費	0	0	0
12 委託料	350	330	△20	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	415	394	△21

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10862 産後うつ予防事業	【事業概要】 出産後間もない時期(産後2週、4週)に、産後うつ検査を取り入れた産婦健康診査を実施し、産後の初期段階における母子に対する支援を強化する。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3																								
【事業予定期間】	【事業目的】 産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、出産後間もない時期に、産後うつ検査を取り入れた産婦健診を実施し、産後の初期段階における母子に対する支援を強化する。	【根拠法令等】																											
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 1 割弱の妊婦に精神科通院中もしくは受診歴がある。産後早い段階から精神的に不安定になりやすい母親への支援を行う必要がある。	【補助（負担）金名】																											
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市	その他																							
全体事業費																													
<table><tr><td>区 分</td><td>前年度予算額</td><td>本年度予算額</td></tr><tr><td>事業費</td><td>1,831</td><td>1,729</td></tr><tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国庫支出金</td><td>893</td><td>843</td></tr><tr><td>県支出金</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>地方債</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>その他</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>一般財源</td><td>938</td><td>886</td></tr><tr><td>補助基本額</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>					区 分	前年度予算額	本年度予算額	事業費	1,831	1,729	財源内訳	国庫支出金	893	843	県支出金	0	0	地方債	0	0	その他	0	0	一般財源	938	886	補助基本額	0	0
区 分	前年度予算額	本年度予算額																											
事業費	1,831	1,729																											
財源内訳	国庫支出金	893	843																										
	県支出金	0	0																										
	地方債	0	0																										
	その他	0	0																										
一般財源	938	886																											
補助基本額	0	0																											
【今年度見直し内容】	【その他】 令和元年度よりスタート。																												

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	150	165	15
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	18	18	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	28	26	△2	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,635	1,520	△115	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,831	1,729	△102

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	妊娠・出産包括支援事	4906	843					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10939 病院群輪番制病院設備整備事業	【事業概要】 病院群輪番制病院が実施する医療機器整備の経費を補助する。 ※市内で病院群輪番制病院に該当するのは、済生会境港総合病院のみ。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
		【補助（負担）金名】				
【事業予定期間】	【事業目的】 地域の二次救急医療を支える病院群輪番制病院（済生会境港総合病院）に対し、医療機器整備の経費を補助し、医療提供体制を確保する。	補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 済生会境港総合病院は、病院群輪番制病院として救急患者に対応している。救急現場の初期診断に不可欠な機器の更新等を年次的に行い、迅速かつ的確な医療体制を構築する。	区 分	前年度予算額		本年度予算額	
		事業費	2,904		7,334	
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	2,904	7,334	
【今年度見直し内容】	【その他】 市内で病院群輪番制病院に該当する医療機関は、済生会境港総合病院のみ。	補助基本額	0		0	

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	2,904	7,334	4,430
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,904	7,334	4,430

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11005 熱中症予防対策事業	【事業概要】 熱中症は住居内で発生することが多く、熱中症による救急搬送予防、死亡〇を目指し、自宅にエアコンのない世帯へのエアコン設置のための助成を行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
【事業予定期間】	【事業目的】 近年は高温日が増加し、市内においては熱帯夜が多い環境にある中、特に高齢者においては、熱中症の特徴である屋内における発症率が高い状況が続いていることから、自宅にエアコンのない世帯へのエアコン設置のための助成を行い、自宅での熱中症を予防する。	【根拠法令等】				
		【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
		全体事業費				
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 鳥取県内は、気候状況や高い高齢化率などの背景から、令和4年度には、熱中症による救急搬送が全国ワースト1位となった。県内の熱中症で救急搬送されるケースは、65歳以上で約60%を占めており、高齢者の約40%が住居内で発生しており、依然として高い状態が続いているため、住居内の環境管理が重要であり、課題となっている。	区 分	前年度予算額	本年度予算額		
令和 7年度 当初		事業費	250	500		
会計 010 一 般 会 計		財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	
款 004 衛 生 費			県支出金	0	0	
項 001 保健衛生費			地方債	0	0	
目 001 保健衛生総務費			その他	0	0	
	一般財源		250	500		
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)							
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	250	500	250
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	250	500	250

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11007 妊産婦タクシー助成事業	【事業概要】 妊娠中の方から産後 1 か月健診までの産婦を対象に、健診受診や出産時等に利用したタクシー代の 6 回分(自己負担金 2 割、上限 1 回あたり 6 千円、償還払い)を助成する。	まちづくりプラン	1-(1)、1-(3)	SDGs	3		
【事業予定期間】	【事業目的】 タクシー代を補助することで、妊産婦の身体への負担や経済的な負担を軽減し、健やかな出産、産後の生活に寄与する。	【根拠法令等】					
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】					
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市	その他	
【今年度見直し内容】		全体事業費					
	【現状、背景】 本市では、妊婦の約 2 割が県外出身者であり、自家用車を持たない人や運転に自信がない人、家族による送迎が難しい人が多い。	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	60		135		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
	【その他】 令和3年度からは、産後ケア利用時や、妊産婦の子の受診に付き添う場合なども助成対象とし、制度の活用を図る。	一般財源	60		135		
		補助基本額	0		0		

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	60	135	75
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	60	135	75

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11089 がん患者の社会参加支援事業	【事業概要】 がん治療の化学療法・放射線療法による脱毛や手術療法により乳房を切除された方を対象にウィッグ（かつら）や補正下着の購入費用の一部を助成する。	まちづくりプラン	1－（9）		SDGs		1 0			
		【根拠法令等】								
		【補助（負担）金名】								
【事業予定期間】	【事業目的】 がんの治療により、脱毛または乳房を切除された方に対し、補正具（ウィッグ（かつら）・乳房補正具）の購入費用の一部を助成することで、精神的・経済的負担を軽減することにより、社会参加の促進及び療養生活の質の向上を図る。	補助（負担）率	国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		区 分	前年度予算額			本年度予算額				
	【現状、背景】 二人に一人が罹患するといわれるがんの治療において、脱毛したり、乳房を切除することで外見に変化が起こり、外出をしたくなくなるなど、就労を含めた社会的な問題となっている。特に乳がんが増加する中、がん患者の精神的・経済的な負担となっている。 令和5年度より、ウィッグ（かつら）の助成上限額を1万円→2万円に増額した。	事業費	140			0				
		国庫支出金	0			0				
		県支出金	0			0				
		地方債	0			0				
		その他	0			0				
		一般財源	140			0				
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額	0			0				

【歳出内訳】								(単位 千円)	
節		前年度予算額	本年度予算額	比較	節		前年度予算額	本年度予算額	比較
01	報酬	0	0	0	16	公有財産購入費	0	0	0
02	給料	0	0	0	17	備品購入費	0	0	0
03	職員手当等	0	0	0	18	負担金補助及び	140	0	△140
04	共済費	0	0	0	19	扶助費	0	0	0
05	災害補償費	0	0	0	20	貸付金	0	0	0
06	恩給及び退職年金	0	0	0	21	補償補填及び賠償	0	0	0
07	報償費	0	0	0	22	償還金利子及び割引料	0	0	0
08	旅費	0	0	0	23	投資及び出資金	0	0	0
09	交際費	0	0	0	24	積立金	0	0	0
10	需用費	0	0	0	25	寄付金	0	0	0
11	役務費	0	0	0	26	公課費	0	0	0
12	委託料	0	0	0	27	繰出金	0	0	0
13	使用料及び賃借	0	0	0	30	予備費	0	0	0
14	工事請負費	0	0	0	99	賃金	0	0	0
15	原材料費	0	0	0	計		140	0	△140

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11097 ハイハイ期親子応援事業	【事業概要】 助産師の家庭訪問により、生活状況等を把握し、個々の状況に応じた育児支援を行う。同時に産後うつ指標であるエジンバラ産後うつ質問票を実施することで、こころの状況を客観的な指標により評価し、うつ予防及び育児支援につなげる。断乳や離乳食の3回食への移行、また入園、就業、準備など多くのことに直面する時期を対象とした訪問応援事業。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3					
【事業予定期間】 令和3年度開始	【事業目的】 助産師がおおよそ生後8か月の親子を全数家庭訪問をすることで、親子の生活環境や子育て状況、こころの状況等を把握し、個々の状況に応じた必要な情報提供、支援に繋げ、うつ予防及び育児支援を行う。	【根拠法令等】								
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】								
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費	【現状、背景】 妊娠期から子育て期(就学前)にわたる切れ目のない支援を実施している。(生後1年までに、産後2週、4週に産後うつ検査を取り入れた産後健診、赤ちゃん訪問、3・4か月健診、6か月健診、9・10か月健診)多くは、生後1年頃に、就労のため、保育園入園する。	補助（負担）率	国	1/2	県		市		その他	
【今年度見直し内容】		【その他】	全体事業費							
		区 分	前年度予算額			本年度予算額				
		事業費	3,174			3,553				
		財源内訳	国庫支出金	2,114			2,367			
			県支出金	528			592			
			地方債	0			0			
			その他	530			594			
			一般財源	2			0			
		補助基本額		0			0			

【歳出内訳】								(単位 千円)	
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較		
01 報酬	1,968	2,179	211	16 公有財産購入費	0	0	0		
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0		
03 職員手当等	732	828	96	18 負担金補助及び	0	0	0		
04 共済費	425	493	68	19 扶助費	0	0	0		
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0		
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0		
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0		
08 旅費	27	27	0	23 投資及び出資金	0	0	0		
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0		
10 需用費	5	5	0	25 寄付金	0	0	0		
11 役務費	17	21	4	26 公課費	0	0	0		
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0		
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0		
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0		
15 原材料費	0	0	0	計	3,174	3,553	379		

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 2	子ども・子育て支援交	4479	2,367					
県支出金	16 2 2	子ども・子育て支援交	4480	592					
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	594					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11204 不育症助成事業	【事業概要】 不育症の検査・治療を受けているご夫婦に対し、高額となる保険適用外の医療費負担を軽減するため、費用の一部を助成し、安心して産み育てることを支援する。	まちづくりプラン	1-(1)	SDGs	3		
【事業予定期間】	【事業目的】 不育症と診断され、又はその可能性がある夫婦が安心して子どもを産むことができるよう、経済的負担の軽減を図る。	【根拠法令等】					
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】					
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市	その他	
【今年度見直し内容】 令和4年度新規		全体事業費					
	【現状、背景】 妊娠しても流産や死産を繰り返してしまう不育症は、その検査又は治療について保険の適用とならないものが多く、不育症のため子どもを持つことが困難な夫婦が子どもを望むときに、その経済的な負担が大きくなる。	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	100		0		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	50		0	
			地方債	0		0	
			その他	50		0	
			一般財源	0		0	
	補助基本額	0		0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	100	0	△100
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	100	0	△100

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16	2	2	子育て応援市町村交付				4091	
繰入金	19	2	1	魚と鬼太郎のまち境港				970	

事業費予算見積説明書

【事業名】 11274 小児・AYA世代のがん患者の妊孕性温存療法研究促進事業補助金	【事業概要】 将来子どもを生み育てることを望む小児・AYA世代のがん患者が、希望を持って治療に取り組めるよう、将来子どもを出産することができる可能性を温存するために必要な治療の一部費用について、鳥取県が実施している妊孕性温存療法、温存後生殖補助医療の助成に上乗せして助成するもの。	まちづくりプラン		1-(1)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】	【事業目的】 思春期である15歳くらいから30歳代までの小児・AYA世代のがん患者等が、がん治療の前に卵子や精子、受精卵を凍結保存することや、がん治療終了後に胚移植し、妊娠につなげるなどの治療に対し、治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 AYA世代（思春期、若年層 15歳から39歳）はライフステージが大きく変化する時期であり、この時期にがんを発症するとがん治療により、妊娠するために必要な能力（妊孕性）を失う可能性がある。妊孕性を温存するため、治療前に受精卵や卵子、精子を凍結する妊孕性温存療法、温存後に凍結した受精卵等を用いた生殖補助医療がある。治療をするためには、30万～50万程度の費用がかかることもあり、経済的負担は大きい。		区 分		前年度予算額			本年度予算額		
		【その他】		事業費		100			0		
	財源内訳			国庫支出金		0			0		
				県支出金		0			0		
				地方債		0			0		
				その他		100			0		
				一般財源		0			0		
補助基本額		0			0						
【今年度見直し内容】											

【歳出内訳】								(単位 千円)	
節		前年度予算額	本年度予算額	比較	節		前年度予算額	本年度予算額	比較
01	報酬	0	0	0	16	公有財産購入費	0	0	0
02	給料	0	0	0	17	備品購入費	0	0	0
03	職員手当等	0	0	0	18	負担金補助及び	100	0	△100
04	共済費	0	0	0	19	扶助費	0	0	0
05	災害補償費	0	0	0	20	貸付金	0	0	0
06	恩給及び退職年金	0	0	0	21	補償補填及び賠償	0	0	0
07	報償費	0	0	0	22	償還金利子及び割引料	0	0	0
08	旅費	0	0	0	23	投資及び出資金	0	0	0
09	交際費	0	0	0	24	積立金	0	0	0
10	需用費	0	0	0	25	寄付金	0	0	0
11	役務費	0	0	0	26	公課費	0	0	0
12	委託料	0	0	0	27	繰出金	0	0	0
13	使用料及び賃借	0	0	0	30	予備費	0	0	0
14	工事請負費	0	0	0	99	賃金	0	0	0
15	原材料費	0	0	0	計		100	0	△100

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11288 出産・子育て応援事業	【事業概要】 妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に対し、出産・育児等の見通しを寄り添って立てるための面談や継続的な情報発信等により必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊婦、その配偶者等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援（計10万円相当）を一体として実施する。	まちづくりプラン	1-（1）、1-（2）	SDGs	3		
【事業予定期間】 令和4年度	【事業目的】 妊娠及び出生届出時に計10万円の経済的支援を行うほか、出産・育児に必要な支援を確実に受けられるよう、身近で相談に応じ、時には関係機関とも連携しながら、積極的・継続的に関わっていくことで、全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産・育児に臨める環境をつくることを目的とする。	【根拠法令等】					
		【補助（負担）金名】					
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 核家族化が進み、地域とのつながりが希薄化する中で、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭も少なくない。すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が課題となっている。こうした中で、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに沿った必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する。	補助（負担）率	国	県	市	その他	
令和7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		全体事業費					
【今年度見直し内容】	【その他】	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	23,364		22,782		
		財源内訳	国庫支出金	15,013		20,890	
			県支出金	4,173		945	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
			一般財源	4,178		947	
		補助基本額	0		0		

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	1,884	2,110	226	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	707	809	102	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	422	490	68	19 扶助費	20,000	19,000	△1,000
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	135	135	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	28	28	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	122	144	22	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	66	66	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	23,364	22,782	△582

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15	2	2	子ども・子育て支援交				4479	20,890
国庫支出金	15	2	3	出産・子育て応援交付				7052	
県支出金	16	2	2	子ども・子育て支援交				4480	945
県支出金	16	2	3	出産・子育て応援交付				7053	

事業費予算見積説明書

【事業名】 11436 不妊・不育症治療費等助成事業	【事業概要】 子どもを望む夫婦に対し、不妊・不育症治療に関する相談会の実施や、検査や治療に要する経費の一部を助成する。	まちづくりプラン		1-(1)		SDGs		3		
		【根拠法令等】								
		【補助（負担）金名】								
【事業予定期間】	【事業目的】 不妊・不育症に関する関する相談会の実施や、検査や治療に対して助成金を交付することにより、子どもを望む夫婦の経済的負担を軽減し、妊娠・出産しやすい環境を整える。	補助（負担）率	国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		【現状、背景】 国・県は、特定不妊治療を平成16年度から助成。市は、平成28年度から不妊相談を開始。平成29年度から、保険適用の一般不妊治療と不妊検査に要する経費の一部助成を開始。令和2年度途中より、不妊検査や一般不妊治療のうち、保険適用となる治療についても独自助成を行う中、所得制限の撤廃や出生ごとの回数リセット、事実婚を認めるなど対象者を広げ、使いやすい制度とした。令和4年度に人工授精が保険適用となり、県助成は終了した	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】 9831(不妊治療費等支援事業) 及び 11204 (不妊症助成事業) 事業の統合	事業費		0		967					
	財 源 内 訳		国庫支出金		0		0			
			県支出金		0		33			
			地方債		0		0			
			その他		0		934			
	一般財源		0		0					
	【その他】	補助基本額		0		0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	950	950
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	17	17	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	967	967

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 2	子育て応援市町村交付	4091	33					
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	934					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11443 小児・ＡＹＡ世代からのがん患者等支援事業	【事業概要】 がんの治療等を行う方を対象に、小児・ＡＹＡ世代が将来、子どもを出産できる可能性を温存するために受けた妊孕性温存療法・温存後生殖補助医療に係る医療費や、治療後に必要となったウィッグ・補整下着の購入費用について、一部助成を行い、がんと闘う方を支援する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3		
【事業予定期間】	【事業目的】 がんの治療等を行う方に対し、将来子どもを生み育てることにつながる治療費や補整具等に係る費用の一部を助成することで、精神的・経済的負担を軽減することにより、希望を持って治療し、社会参加の促進及び療養生活の質の向上を図る。	【根拠法令等】					
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】					
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 001 保健衛生総務費		補助（負担）率	国	県	市	その他	
【今年度見直し内容】 11089がん患者の社会参加支援事業と11274小児・ＡＹＡ世代からのがん患者の妊孕性温存療法研究促進事業補助金を統合。全世代を対象にがん患者等を支援する施策をまとめる。	【現状、背景】 ＡＹＡ世代（15～39歳）はライフステージが大きく変化する時期であり、妊孕性を温存し、子どもを生み育てる希望を叶える支援が必要である。その治療に係る費用は高額（30～50万円）であり、経済的負担が大きい。また、がんの治療における外見の変化により、外出をしたくなるなど、就労を含めた社会的な問題となっており、精神的、経済的負担が大きい。	全体事業費					
	【その他】	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	0		320		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		320	
			一般財源	0		0	
	補助基本額	0		0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	320	320
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	320	320

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970	320					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8258 インフルエンザ予防接種費	【事業概要】 インフルエンザの予防接種が高齢者の発病防止や特に重症化防止に有効であることから、65歳以上の高齢者及び60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある人を対象に、インフルエンザ予防接種を実施する。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3	
		【根拠法令等】 予防接種法							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 インフルエンザの予防接種を促進することにより、高齢者の発病防止や特に重症化を防止し、高齢者の健康の保持を図る。	全体事業費							
所属課 20 健康づくり推進課									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 002 予 防 費									
【今年度見直し内容】									
	【現状、背景】 平成6年の予防接種法改正により開始	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
	【その他】	事業費		25,635		0			
		財 源 内 訳	国庫支出金		0		0		
			県支出金		0		0		
			地方債		0		0		
			その他		0		0		
			一般財源		25,635		0		
		補助基本額		0		0			

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8262 予防接種費	【事業概要】 子どもの感染症を予防し、子どもの健康の保持増進を図る。	まちづくりプラン	1-(3)	SDGs	3	
		【根拠法令等】 予防接種法				
		【補助（負担）金名】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 予防接種は体の中に免疫抗体を作り、感染症予防、発病予防に高い有効性が認められている。特に定期の予防接種は、感染すると重症化、蔓延化しやすい疾患の予防に効果があることから、予防接種により乳幼児の健全な成長発達を図る。	補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費				
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費	【現状、背景】 予防接種法の改正に基づき、随時、対象疾病の見直しが行われている。令和2年10月からロタウイルスの定期接種化。令和4年度から子宮頸がんワクチンの積極的勧奨の再開。また、令和4年度から令和6年度の3年間、HPVワクチン接種の機会を逃した者に定期接種（キャッチアップ接種）を実施。令和7年度、キャッチアップ接種の期間内に1回以上接種している者について接種期間を延長する方針となった。おたくふかぜの定期接種化に	区分	前年度予算額		本年度予算額	
		事業費	81,780		81,793	
		国庫支出金	539		466	
		県支出金	9		9	
		地方債	0		0	
【今年度見直し内容】 HPVワクチンの積極的勧奨を再開・キャッチアップ接種の実施に伴う接種人数の増加率を見込む。	【その他】 平成26年10月～ 水痘予防接種追加 平成28年10月～ B型肝炎予防接種追加 平成25年6月～令和3年度 HPVワクチンの積極的勧奨の差し控え	その他	0		0	
		一般財源	81,232		81,318	
		補助基本額	0		0	

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	447	447	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	39	39	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	176	157	△19	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	253	121	△132	26 公課費	0	0	0
12 委託料	80,865	81,029	164	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	81,780	81,793	13

【歳入内訳】															
財源名称		款項目		節・細節・説明		明細番号	充当要求額	財源名称		款項目		節・細節・説明		明細番号	充当要求額
国庫支出金		15	1	2	予防接種事故対策負担	7499	466								
国庫支出金		15	2	3	マイナンバー情報連携	7526									
県支出金		16	2	3	予防接種事故対策補助	7501	9								
繰入金		19	2	1	魚と鬼太郎のまち境港	970									

事業費予算見積説明書

【事業名】 9543 予防接種費補助金	【事業概要】 里帰り等により、市と委託契約を結んでいない医療機関で定期予防接種を受けた者に対して、その費用を助成する	まちづくりプラン		1-(3)		SDGs		3			
		【根拠法令等】 予防接種法									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 里帰り等のやむを得ない事情により県西部で予防接種を受けられない者に対し、公平なサービスを提供する。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		【現状、背景】 市と委託契約を結んでいない医療機関で定期予防接種を受ける場合、自費での接種が必要となる。		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費		1,244		1,727					
		財源内訳	国庫支出金	0		0					
			県支出金	0		0					
			地方債	0		0					
			その他	0		0					
			一般財源	1,244		1,727					
補助基本額		0		0							

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	1,244	1,727	483
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,244	1,727	483

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9545 小児インフルエンザ予防接種費助成事業	【事業概要】 生後6か月～就学前の子どもを対象にインフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	まちづくりプラン		1-(3)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 就学前の子どもに対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	【補助（負担）金名】									
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率		国		県		市		その他	
		全体事業費									
令和7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費	【現状、背景】 5歳未満の子どもは重症化する確率が高いが、予防接種を受けることで6～7割の発症を予防できることが化学的にも証明されている。	財 源 内 訳	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
【今年度見直し内容】	【その他】		事業費		1,770		0				
			国庫支出金		0		0				
			県支出金		0		0				
			地方債		0		0				
			その他		1,770		0				
		一般財源		0		0					
		補助基本額		0		0					

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	44	0	△44	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	98	0	△98	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,628	0	△1,628	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,770	0	△1,770

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10236 風しんワクチン予防接種費補助金	【事業概要】 風しんの流行による悪影響が、出生した子どもに及ぶことを未然に防ぐため、抗体検査の結果抗体価が低かった者に対して、風しんワクチン接種費用を助成する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3
【事業予定期間】 平成26年度～	【事業目的】 風しんが流行し、妊婦が風しんウイルスに感染すると、出生する子どもに先天性風しん症候群の発症が懸念される。これを防ぐため、検査の結果抗体価が低かった者に対し、風しんワクチンの接種を促す。	【根拠法令等】 予防接種法			
		【補助（負担）金名】 鳥取県風しん対策特別促進補助金			
		補助（負担）率	国	県	1/2
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 風しんが都市部を中心として全国的に流行し、県内でも感染事例が報告されている。 国の調査によると20～40代の女性の4%が風しんへの抗体を持たないほか、11%が感染予防には不十分である低い抗体価であり、ワクチンの接種を必要としていることが分かった。また、患者の7割以上は男性であることから、男性への接種勧奨も重要な課題である。	全体事業費			
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費		区 分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】		事業費	240	240	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	120	120		
	地方債	0	0		
	その他	0	0		
	一般財源	120	120		
	補助基本額	0	0		

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	240	240	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	240	240	0

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	風しん対策特別促進事	3137	120					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10340 高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業	【事業概要】 高齢者が発症すれば重症化の恐れのある肺炎を予防するため、65歳の者と60歳以上64歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある者を対象に、成人用肺炎球菌ワクチンの接種を実施する。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3		
		【根拠法令等】 予防接種法					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 ワクチン接種により、肺炎を発症する高齢者を減らすことを目的とする。	【補助（負担）金名】					
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国	県	市	その他	
令和7年度当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費	【現状、背景】 予防接種関係法令の改正により、平成26年10月から実施。 65歳から100歳まで、対象年齢を5歳刻みとした特例期間は、平成31年3月31日まで。 平成31年度から65歳に加え、経過措置として今までに成人用肺炎球菌ワクチンを接種したことのない者で70歳から100歳までの5歳刻みの者を対象としていたが、令和5年度末で経過措置は終了となった。	全体事業費					
【今年度見直し内容】	【その他】 B類定期予防接種に位置付けられることから、接種費の3割相当について交付税措置される。	区分	前年度予算額		本年度予算額		
		事業費	1,904		2,345		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		0	
			一般財源	1,904		2,345	
補助基本額	0		0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	123	82	△41	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	44	61	17	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,737	2,202	465	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,904	2,345	441

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10892 風しん対策事業	【事業概要】 風しんの抗体保有率が特に低いとされるS37. 4. 2生～S54. 4. 1生の男性に対して、予防接種法に基づく定期接種の対象として令和元～令和6年度まで無料で定期接種を実施する。	まちづくりプラン		1-(1)、1-(3)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
		補助（負担）率		国		県		市		その他	
		全体事業費									
		区 分		前年度予算額			本年度予算額				
		事業費		3,250			0				
		財 源 内 訳	国庫支出金		1,250			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		0			0			
			一般財源		2,000			0			
		補助基本額		0			0				
【事業予定期間】	【事業目的】 風しんの抗体保有率が特に低いとされるS37. 4. 2生～S54. 4. 1生の男性を対象に定期予防接種を実施し、風しんの根絶を目指す。										
所属課 20 健康づくり推進課											
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 002 予 防 費	【現状、背景】 定期予防接種の対象者の抗体保有率は80%と言われており、国は2022年12月までに抗体保有率を85%以上、2024年度末までに90%とする目標を掲げている。										
【今年度見直し内容】 令和6年度まで3年間延長する。	【その他】 予防接種については、先ず風しんの抗体価検査を実査し、抗体価の数値が低かった者に対して予防接種を実施する。										

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	57	0	△57	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	443	0	△443	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,750	0	△2,750	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	3,250	0	△3,250

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	風しん対策事業費	5306						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11094 妊産婦インフルエンザ予防接種費助成事業	【事業概要】 インフルエンザにかかると重症化しやすいといわれる妊婦及び乳児に密接に関わる産婦に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	まちづくりプラン		1-(1)		SDGs		3			
【事業予定期間】	【事業目的】 インフルエンザにかかると重症化しやすいといわれる妊婦及び乳児に密接に関わる産婦に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	【根拠法令等】									
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 002 予 防 費	【現状、背景】 高齢者、小児、妊娠中、肥満、基礎疾患がある者は、インフルエンザにかかると重症化しやすいといわれている。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
		全体事業費									
		区 分		前年度予算額			本年度予算額				
		事業費		299			0				
【今年度見直し内容】 妊婦に加え、産婦（1歳未満の子のいる方）に拡大。	【その他】 令和3年度スタート（妊婦を対象）。令和4年度より、対象者に産婦を追加。	財源内訳	国庫支出金	0			0				
			県支出金	0			0				
			地方債	0			0				
			その他	299			0				
		一般財源	0			0					
		補助基本額		0			0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	20	0	△20	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	39	0	△39	26 公課費	0	0	0
12 委託料	240	0	△240	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	299	0	△299

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
繰入金	19 2 1	魚と鬼太郎のまち境港	970						

事業費予算見積説明書

【事業名】 11095 重度障がい者インフルエンザ予防接種助成事業	【事業概要】 就学後から60歳未満の者で、心臓機能障害 1 級・腎臓機能障害 1 級・ヒト免疫不全による免疫不全障害のいずれかに該当する者に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	まちづくりプラン		1-(7)		SDGs		3	
		【根拠法令等】							
【事業予定期間】	【事業目的】 インフルエンザにかかるると重症化しやすいといわれる重度障がい者に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	【補助（負担）金名】							
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国		県		市		その他
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 002 予 防 費	【現状、背景】 高齢者、小児、妊娠中、肥満、基礎疾患がある者は、インフルエンザにかかるると重症化しやすいといわれている。	全体事業費							
【今年度見直し内容】		区 分	前年度予算額				本年度予算額		
	事業費	48				0			
	財源内訳	国庫支出金	0				0		
		県支出金	0				0		
		地方債	0				0		
		その他	0				0		
		一般財源	48				0		
補助基本額	0				0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	3	0	△3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	5	0	△5	26 公課費	0	0	0
12 委託料	40	0	△40	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	48	0	△48

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11408 新型コロナウイルス感染症予防接種費	【事業概要】 新型コロナウイルスワクチンの予防接種が高齢者の発病や重症化予防に有効であることから、65歳以上の高齢者及び60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある人を対象に、ワクチン接種を実施する。	まちづくりプラン		1 - (5)		SDGs		3	
		【根拠法令等】 予防接種法							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】 令和6年度	【事業目的】 新型コロナウイルスの予防接種を促進することにより、高齢者の発病や重症化を予防し、市内高齢者の健康保持を図る。	全体事業費							
所属課 20 健康づくり推進課									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 002 予 防 費									
【今年度見直し内容】									
	【現状、背景】 令和5年5月8日に「2類感染症」から「5類感染症」へと変わった。高齢者（65歳以上の者及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に重い病気のある者）が新型コロナウイルス感染症に罹患すると、重症化の恐れがある。令和6年度は国から、1件あたり8,300円の助成があったが、令和7年度以降の助成は決定していない。	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
	【その他】	事業費		0		61,875			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0			
			県支出金	0		0			
			地方債	0		0			
			その他	0		0			
			一般財源	0		61,875			
		補助基本額		0		0			

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11430 インフルエンザ予防接種費	【事業概要】 小児（生後6か月～就学前の子ども）、妊産婦、重度障がい者（心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に重い病気のある者）、高齢者（65歳以上の者及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に重い病気のある者）に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成し、罹患及び重症化を予防する。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3	
		【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】	【事業目的】 インフルエンザの予防接種を促進することにより、重症化リスクのある者の罹患および重症化を予防し、健康の保持増進を図る。	全体事業費							
所属課 20 健康づくり推進課									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 002 予 防 費									
【今年度見直し内容】 8258番号 インフルエンザ予防接種費事業 及び 9545番号 小児インフルエンザ予防接種費助成事業 及び 11094番号 妊産婦インフルエンザ予防接種費助成事業 及び 11095番号 重度障がい者インフルエンザ予防接種助成事業の統合									
	【現状、背景】 高齢者、6歳未満の小児、妊娠中、基礎疾患がある者は、インフルエンザに罹患すると重症化しやすいといわれている。								
	【その他】 高齢者：平成6年の予防接種法改正により開始 小児：平成21年度より助成開始 妊産婦：令和3年より妊婦への助成開始（令和4年度 産婦を追加） 重度障がい者：令和3年度より助成開始								
		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
		事業費		0		28,000			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0			
			県支出金	0		0			
			地方債	0		0			
			その他	0		0			
			一般財源	0		28,000			
		補助基本額		0		0			

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 11466 高齢者の带状疱疹予防接種事業	【事業概要】 高齢者が発症すれば重症化の恐れのある带状疱疹を予防するため、65歳の者と60歳以上64歳までの者でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省令で定める者を対象に、带状疱疹予防接種を実施する。	まちづくりプラン	1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】 予防接種法								
		【補助（負担）金名】								
【事業予定期間】	【事業目的】 ワクチン接種により、带状疱疹を発症する高齢者を減らすことを目的とする。	補助（負担）率	国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 002 予防費	【現状、背景】 厚生労働省は2024年12月18日、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会を開催し、带状疱疹を予防接種法のB類疾病に位置付けることを了承した。そのため、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症（COVID-19）など同様の位置付けになる予定。 65歳を超える方については、5年間の経過措置として、5歳年齢ごと（70、75、80、85、90、95、100歳（※））に対象者が定められている。 ※ 100歳以上の者については、	区 分	前年度予算額			本年度予算額				
		事業費	0			39,058				
		財源内訳 国庫支出金	0			0				
		県支出金	0			0				
		地方債	0			0				
【今年度見直し内容】	【その他】 B類定期予防接種に位置付けられることから、接種費の3割相当について交付税措置される。	その他	0			0				
		一般財源	0			39,058				
		補助基本額	0			0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	13	13	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	274	274	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	38,771	38,771	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	39,058	39,058

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8276 健康増進事業事務費	【事業概要】 健康手帳の作成費及び総合賠償保険料等の事務費	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】 健康増進法									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 40歳以上の市民に対し、健康相談時や窓口で希望者に健康手帳を交付する。血圧や体重・健康相談・医療の記録などを継続して記録することで健康管理に役立てる。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		【現状、背景】 血圧・体重などの記録の継続は、自己の健康状態を把握する有効な方法であり、健康手帳の活用を積極的に呼びかけている。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	財源内訳		事業費		134			0			
			国庫支出金		0			0			
		県支出金		0			0				
		地方債		0			0				
		その他		0			0				
		一般財源		134			0				
補助基本額		0			0						

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8277 健康教育事業	【事業概要】 健康づくりや生活習慣病予防のための健康教育を実施し、具体的な知識や実践方法を学び、日々の生活の中に取り入れられるようにする。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 健康づくりについての知識の普及や、生活習慣病予防のための健康教育を行い、市民の健康増進を図る。	【根拠法令等】 健康増進法						
		【補助（負担）金名】 健康増進事業補助金						
		補助（負担）率	国	県	2/3	市	1/3	その他
		全体事業費						
		区 分	前年度予算額		本年度予算額			
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 地域の団体や市民に対して、健康づくりについての講話や運動実践などの集団健康教育を実施。	事業費		302		0		
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0		
			県支出金	80		0		
			地方債	0		0		
			その他	0		0		
			一般財源	222		0		
		補助基本額		0		0		
【今年度見直し内容】	【その他】							

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	119	0	△119	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	7	0	△7	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	77	0	△77	26 公課費	0	0	0
12 委託料	99	0	△99	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	302	0	△302

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4916						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8278 健康相談事業	【事業概要】 健康づくりや生活習慣病予防のための健康相談を実施し、自らの生活を振り返り、生活習慣改善のきっかけづくりを行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 健康づくりや生活習慣病予防に関し、個人に応じたきめこまやかな指導及び助言を行い、市民の健康増進を図る。	【根拠法令等】 健康増進法						
		【補助（負担）金名】 健康増進事業補助金						
		補助（負担）率	国	県	2/3	市	1/3	その他
		全体事業費						
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 保健相談センターや各地区公民館などで健康相談を実施。	区 分	前年度予算額		本年度予算額			
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		事業費	44		0			
		財源内訳	国庫支出金	0		0		
			県支出金	14		0		
			地方債	0		0		
			その他	0		0		
【今年度見直し内容】		【その他】	一般財源	30		0		
			補助基本額	0		0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	41	0	△41	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	3	0	△3	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	44	0	△44

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4917						

事業費予算見積説明書

【事業名】 8279 健康診査事業	【事業概要】 各種がん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳）および、肝炎ウイルス検査を市内医療機関、集団検診（検診車等）で実施する。令和7年度から事業を統合し、40歳女性に乳がん検診の無料クーポン券を配布し受診率の向上を目指す。	まちづくりプラン	1-（5）	SDGs	3
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 検診受診による早期発見と早期治療へ結びつけ、市民の健康の保持・増進及び健康寿命の延伸を図る。	【根拠法令等】 健康増進法			
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 本市のがん検診の受診率は、年々上昇しているが、国・県が目標とする50%には到達しておらず、毎年検診を受診する必要性等についての積極的な広報と受診勧奨、受診しやすい環境の整備等により、受診率の向上を図る必要がある。令和4年度より、WEBによる集団検診の予約の導入や受診環境の整備を行い、受診率の向上に努めている。	【補助（負担）金名】 健康増進事業補助金（肝炎ウイルス検査のみ補助対象） 休日がん検診実施支援補助金（集団検診の休日検診委託料のみ補助対象）			
令和7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		補助（負担）率	国	県	2/3（健 市 1/3 その他
【今年度見直し内容】 10076 女性のためのがん検診推進事業を統合	【その他】 平成26年度：検診個人負担金の軽減（一部無料化）、検診すすめ隊の設立。 平成27年度：検診機動隊による受診勧奨の強化（電話、タブレット端末等）。 平成28年度：乳がん検診の個別検診開始（市内医療機関）、子宮がん検診検診の回数増による受診特設大。 平成29年度：検診個人負担金の軽減、検診結果を迅速に通知。 令和4年度：集団検診に無料予約の導入。 令和5年度：子宮がん検診・肺がん検診、無料クーポン配布（20歳、25歳）	全体事業費			
		区 分	前年度予算額		本年度予算額
		事業費	71,865		79,518
		国庫支出金	0		48
		県支出金	1,295		1,307
		地方債	0		0
		その他	87		44
		一般財源	70,483		78,119
		補助基本額	0		0

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	465	523	58	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	1,227	1,513	286	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	1,656	2,698	1,042	26 公課費	0	0	0
12 委託料	67,637	73,904	6,267	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	880	880	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	71,865	79,518	7,653

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	新たなステージに入っ	4048	48					
県支出金	16 2 3	休日がん検診実施支援	1810	533					
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(肝炎)	4918	774					
諸収入	21 4 2	大腸がん検診個人負担	2216	44					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8280 訪問指導事業	【事業概要】 心身の状況、その置かれている環境等に照らして療養上の保健指導が必要であると認められる者及びその家族等に対して、看護師等が訪問してその健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、これらの者の心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図る。 なお、平成26年度からは、精神分野における訪問指導として位置づけ、F&Yに委託契約し、実施している。	まちづくりプラン		1-(7)		SDGs		1 0		
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 心身機能の低下予防と健康の保持増進を図る。	【根拠法令等】 健康増進法								
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】 健康増進事業費補助金								
		補助（負担）率	国		県	2/3	市	1/3	その他	
		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		【現状、背景】 集団で実施する保健・衛生事業への参加が困難な方に対し、精神保健福祉士の訪問による事業展開を行っている。	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費		124		138				
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0				
			県支出金	34		34				
			地方債	0		0				
			その他	0		0				
			一般財源	90		104				
補助基本額		0		0						

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	3	3	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	121	135	14	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	124	138	14

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(訪問	4919	34					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8282 健康増進事業	【事業概要】 40歳以上で特定健康診査及び後期高齢者の健康診査の対象にならない者に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健康診査を実施する。	まちづくりプラン	1-（5）	SDGs	3			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 健診を受診することで自分の健康状態をチェックし、糖尿病・高血圧症・脂質異常症などの生活習慣病を予防する。	【根拠法令等】 健康増進法（生活保護受給者を対象）						
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】 健康増進事業費負担金						
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		補助（負担）率	国	県	2/3	市	1/3	その他
【今年度見直し内容】		全体事業費						
		【現状、背景】 生活習慣の変化等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加している。	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
	【その他】	事業費		475	545			
		財源内訳	国庫支出金	0	0			
			県支出金	317	363			
			地方債	0	0			
			その他	0	0			
			一般財源	158	182			
		補助基本額		0	0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	48	65	17	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	21	30	9	26 公課費	0	0	0
12 委託料	406	450	44	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	475	545	70

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4920	363					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8283 後期高齢者健診受託事業	【事業概要】 生活習慣病の早期発見ならびに重症化を予防し、高齢期における健康の保持増進を図る。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】 鳥取県後期高齢者医療広域連合健康診査実施要綱									
		【補助（負担）金名】 後期高齢者医療健康診査委託料									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 ・後期高齢者医療制度加入者（75歳以上の方、または65歳から74歳で一定の障害認定を受けている方）を対象に健康診査を実施する。 ・生活習慣病（高血圧、糖尿病等）の早期発見ならびに重症化の予防を図る。	補助（負担）率	国		県		市		その他	10/10（	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		【現状、背景】 平成20年度より鳥取県後期高齢者医療広域連合の委託を受け実施している。	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
【今年度見直し内容】	事業費		13,136		18,260						
	財 源 内 訳		国庫支出金		0		0				
		県支出金		0		0					
		地方債		0		0					
		その他		13,136		17,896					
		一般財源		0		364					
補助基本額		0		0							

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	123	152	29	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	786	1,082	296	26 公課費	0	0	0
12 委託料	12,227	17,026	4,799	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	13,136	18,260	5,124

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	後期高齢者医療負担金	398	17,896					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8286 栄養改善推進事業	【事業概要】 ライフステージに応じた適切な食生活の普及啓発活動を推進する。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 食生活改善推進員と連携し、食を通じた地域住民の健康保持増進を図る。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		【現状、背景】 境港市健康づくり推進計画（食生活・栄養分野）の目標達成に向けて取り組んでいる。令和7年度は、本市の健診結果、国保被保険者の状況をふまえ、健康課題である高血圧の改善に向けて取り組む必要がある。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】 ・現状、背景から、高血圧の改善に向けて減塩に着目した事業内容とする。 ・その一環として、養成講座においても高血圧予防の食事（減塩）について知識を習得する場とするほか、低塩・減塩食品を広く周知し、市民が減塩に取り組みやすい環境づくりに努める。	【その他】	事業費		127			242				
		財 源 内 訳	国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		29			69			
			一般財源		98			173			
補助基本額		0			0						

節				前年度予算額				本年度予算額				比較			
01	報酬		0		0		0	16	公有財産購入費		0		0		0
02	給料		0		0		0	17	備品購入費		0		0		0
03	職員手当等		0		0		0	18	負担金補助及び		0		0		0
04	共済費		0		0		0	19	扶助費		0		0		0
05	災害補償費		0		0		0	20	貸付金		0		0		0
06	恩給及び退職年金		0		0		0	21	補償補填及び賠償		0		0		0
07	報償費		21		119		98	22	償還金利子及び割引料		0		0		0
08	旅費		0		0		0	23	投資及び出資金		0		0		0
09	交際費		0		0		0	24	積立金		0		0		0
10	需用費		106		123		17	25	寄付金		0		0		0
11	役務費		0		0		0	26	公課費		0		0		0
12	委託料		0		0		0	27	繰出金		0		0		0
13	使用料及び賃借		0		0		0	30	予備費		0		0		0
14	工事請負費		0		0		0	99	賃金		0		0		0
15	原材料費		0		0		0	計			127		242		115

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	料理教室等個人負担金	389	69					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8950 食生活改善推進員会補助金	【事業概要】 境港市食生活改善推進員会は、「私達の健康は私達の手で～のばそう健康寿命 つなごう郷土の食～」をスローガンに、地域で食を通した健康づくりのボランティアとして活動を進めており、その活動に対する補助金である。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 子どもから高齢者までバランスのとれた食生活の定着、地産地消、郷土料理、食文化の継承等を目的として食育活動に取り組んでいる。	【根拠法令等】									
所属課 20 健康づくり推進課		【補助（負担）金名】									
		補助（負担）率		国		県		市		その他	
		全体事業費									
		令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 食生活改善推進員になるためには、市が実施する食生活改善推進員養成講座を受け、修了したのち、境港市食生活改善推進員会に自ら入会して会員となる。会員には子育て中の方も入会しており、30代から90代まで幅広い世代の会員が入会している。令和5年度の会員数は165人（うち、男性会員4名）。	財 源 内 訳	事業費		160		160				
	【その他】		国庫支出金		0		0				
			県支出金		0		0				
			地方債		0		0				
			その他		0		0				
		一般財源		160		160					
		補助基本額		0		0					

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	160	160	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	160	160	0

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9196 働き盛りの健康アップ事業	【事業概要】 働き世代を対象とした健診を実施するとともに、企業などにおいて生活習慣をふり返るための出前健康講座や健康づくりの実践方法等の提供を行う。効果的な健康施策を推進し、地域全体の健康意識の向上を目指す。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3		
		【根拠法令等】								
【事業予定期間】 平成21年度若い世代の健康づくり事業 令和7年から働き盛りの健康アップ事業と事業名を変更し、働き世代の健康づくりを拡充	【事業目的】 生活習慣病予防・介護予防のために、若い頃からより良い生活習慣を身につけ、生涯を通じた健康づくり活動へつなげる。	【補助（負担）金名】								
所属課 20 健康づくり推進課		補助（負担）率	国		県		市		その他	
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		全体事業費								
【今年度見直し内容】 働き盛りの健康アップ事業と事業名を変更し、働き世代の健康づくりを拡充		区 分		前年度予算額		本年度予算額				
		事業費		536		557				
		財源内訳	国庫支出金		0		0			
			県支出金		0		0			
			地方債		0		0			
			その他		0		0			
			一般財源		536		557			
補助基本額		0		0						

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	51	63	12	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	5	5	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	7	11	4	26 公課費	0	0	0
12 委託料	478	478	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	536	557	21

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10076 女性のためのがん検診推進事業	【事業概要】 40歳になる女性に対し、乳がん検診の無料クーポン券を配布し、検診の受診率向上を図る。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 女性の特有のがんの一つである乳がんについて、検診による早期発見を行い、早期治療に結びつける。	補助（負担）率		国	1/2	県		市	1/2	その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費											
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 乳がん検診の受診率は、H30：15.0％、R1：20.6％、R2：14.9％、R3：18.7％、R4：15.9％となっており、国・県が目標とする50％と開きがあるため、検診の広報・受診環境の整備などを通し、受診率の向上を図る必要がある。 ※乳がん検診は、2年に1回対象となる。	財 源 内 訳	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
	事業費		444		0						
	国庫支出金		68		0						
	県支出金		0		0						
	地方債		0		0						
	【その他】 対象 H27年度:20歳女性（子宮がん）、40歳女性（乳がん）、H25のクーポン券未使用者 H28～:40歳女性（乳がん） R6～:20歳女性（子宮がん）、40歳女性（乳がん）		その他		0		0				
			一般財源		376		0				
			補助基本額		0		0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	49	0	△49	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	33	0	△33	26 公課費	0	0	0
12 委託料	362	0	△362	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	444	0	△444

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	新たなステージに入っ	4048						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10397 健康づくり啓発・人材育成事業	【事業概要】 生涯を通じた健康づくりを推進するための啓発イベント、講演会の開催や、適切な健康づくり活動を伝えられる人材育成を行う	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】 平成27年度～	【事業目的】 健康寿命の延伸を図るために、毎年健診を受けることや、健康づくり活動を行うことの必要性や実践方法等を伝え、地域での声かけ運動を広げていく	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		【現状、背景】 検診受診率が低く、進行がんが多く発見されてる。「元気なので検診は受けない、こわいから受けない」という市民が多い。 健康づくりに関する認識や取り組み状況は若い世代ほど低い。	区分		前年度予算額		本年度予算額				
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費		230		0					
		財源内訳	国庫支出金		0		0				
			県支出金		61		0				
			地方債		0		0				
			その他		0		0				
			一般財源		169		0				
補助基本額		0		0							

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	16	0	△16	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	172	0	△172	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	42	0	△42	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	230	0	△230

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	休日がん検診実施支援	1810						
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4916						

事業費予算見積説明書

【事業名】 10493 がん検診等受診勧奨強化事業	【事業概要】 受診勧奨等専任職員を配置し、がん検診等の未受診者に対して、電話・郵送などを行い、個別受診勧奨を強化する。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
【事業予定期間】	【事業目的】 受診勧奨等専任職員を配置し、がん検診等の未受診者に対する個別受診勧奨を強化することで、がん検診等の受診率向上を目指す。	補助（負担）率		国		県		市		その他	
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費									
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		【現状、背景】 令和4年度の特定健康診査受診率が県33.2%、市30.8%となっており、県の受診率を超え、目標値である60%を目指す取り組みを継続することが必要である。	区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	事業費		2,808			3,397					
	財源内訳		国庫支出金		0			56			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
			その他		0			0			
			一般財源		2,808			3,341			
補助基本額		0			0						

【歳出内訳】								(単位 千円)	
節		前年度予算額	本年度予算額	比較	節		前年度予算額	本年度予算額	比較
01	報酬	1,627	1,937	310	16	公有財産購入費	0	0	0
02	給料	0	0	0	17	備品購入費	0	0	0
03	職員手当等	610	743	133	18	負担金補助及び	0	0	0
04	共済費	341	442	101	19	扶助費	0	0	0
05	災害補償費	0	0	0	20	貸付金	0	0	0
06	恩給及び退職年金	0	0	0	21	補償補填及び賠償	0	0	0
07	報償費	0	0	0	22	償還金利子及び割引料	0	0	0
08	旅費	27	58	31	23	投資及び出資金	0	0	0
09	交際費	0	0	0	24	積立金	0	0	0
10	需用費	21	11	△10	25	寄付金	0	0	0
11	役務費	182	206	24	26	公課費	0	0	0
12	委託料	0	0	0	27	繰出金	0	0	0
13	使用料及び賃借	0	0	0	30	予備費	0	0	0
14	工事請負費	0	0	0	99	賃金	0	0	0
15	原材料費	0	0	0	計		2,808	3,397	589

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
					国庫支出金	15 2 3	新たなステージに入っ	4048	56

事業費予算見積説明書

【事業名】 10864 境港市健康づくり推進計画策定・評価委員会	【事業概要】 平成30年度に策定した境港市健康づくり推進計画の進捗状況を確認するため、評価委員会を設置し、継続的に評価・改善を行っていく。また、第2期計画に向けた策定委員会・市民ワークショップを開催する。	まちづくりプラン		1-(5)		SDGs		3			
		【根拠法令等】									
		【補助（負担）金名】									
		補助（負担）率		国		県		市		その他	
【事業予定期間】 平成31年度～											
所属課 20 健康づくり推進課											
令和7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		【事業目的】 平成30年度に策定した境港市健康づくり推進計画の進捗状況を継続的に評価・改善をしていくために、市民の代表等からなる評価委員会並びに第2期計画に向けた策定委員会を設置する。									
		【現状、背景】 平成30年度に健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画を一体的に包括した境港市健康づくり推進計画を策定。本計画の進捗管理を行うため、毎年評価委員会を開催。第2期計画は、令和7年2月に策定予定。									
【今年度見直し内容】		【その他】									

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	200	73	△127	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	10	5	△5	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	17	3	△14	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	227	81	△146

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 10873 成人歯科検診	【事業概要】 成人期の節目年齢(20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳)において、歯周病検診を実施し、疾患の早期発見・治療に結びつけるだけでなく、かかりつけ歯科医を持ち、定期受診を促すことで、自分の歯を守るきっかけづくりを行う。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3	
【事業予定期間】	【事業目的】 成人期以降の歯を喪失する最も大きな原因となる歯周病を予防するために、節目となる20歳、30歳、40歳、50歳、60歳及び70歳の人を対象に歯周病検診を実施し、自分の歯で美味しく食べることで、生涯にわたる健康の保持増進を図る。	【根拠法令等】				
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 20歯以上の自分の歯を有する市民は、国・県のデータと比較し、成人期すべての年代において低い状況にあり、健康づくり推進計画の中で、成人期の歯科検診に取り組む計画とした。	【補助（負担）金名】				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		補助（負担）率	国	県	市	その他
【今年度見直し内容】 節目年齢に20歳、30歳を追加		全体事業費				
		区 分	前年度予算額		本年度予算額	
		事業費	692		928	
	財源内訳	国庫支出金	0	0		
	県支出金	461	618			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	231	310			
	補助基本額	0	0			

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	97	107	10	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	133	222	89	26 公課費	0	0	0
12 委託料	462	599	137	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	692	928	236

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4920	618					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10878 骨の健康づくり事業	【事業概要】 早期発見することで、骨折予防が期待できる60歳女性は、より正確な数値が判定できるデキサ法、65・70歳はデキサ法とMD法の選択による骨密度検査を行う。また、骨への関心を高めるきっかけとして、生活指導も含め、集団検診で、節目年齢(40・45・50・55歳女性)に、超音波骨密度検査を行う。また、早期から丈夫な骨づくりをするための啓発を行い、骨粗しょう症予防に取り組む。	まちづくりプラン	1-(5)	SDGs	3			
【事業予定期間】 平成31年度新規	【事業目的】 市民を対象とした骨密度検査の実施により、将来的な骨折や要介護状態のリスク軽減を目指す。また、健診(検診)と同時に実施することで、健診の受診率向上を図る。さらに、骨粗しょう症予防の観点から、早期段階での骨の健康維持・強化を推進する。	【根拠法令等】 健康増進法						
		【補助(負担)金名】 健康増進事業補助金						
所属課 20 健康づくり推進課		補助(負担)率	国	県	2/3	市	1/3	その他
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 境港市では介護の原因の2位が「骨折・転倒」であり、境港市健康づくり推進計画ワークショップ・策定委員会においても、早期から丈夫な骨をつくり、骨折を防いで健康寿命を延ばす必要があるとの声があることから、早期から骨を守るための取り組みを行っている。	全体事業費						
【今年度見直し内容】 令和6年度までは骨密度検査の周知、受診勧奨、健診後のフォローとして講演会を実施してきた。令和7年度からは健康づくり推進計画ワークショップにて意見のあった、骨粗しょう症マネージャーと連携した啓発や、若年層に向けたテレビの作成などに取り組む。骨密度検査に限定せず、骨の健康維持・強化を包括的に推進するため、事業名を変更する。	【その他】	区 分	前年度予算額		本年度予算額			
		事業費	1,242		1,366			
		財源内訳	国庫支出金	0		0		
		県支出金	828		837			
		地方債	0		0			
		その他	0		0			
		一般財源	414		529			
補助基本額	0		0					

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	13	13	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	149	140	△9	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	125	189	64	26 公課費	0	0	0
12 委託料	964	1,024	60	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	4	0	△4	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	1,242	1,366	124

【歳入内訳】					財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
					県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4916	4
					県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4920	833

事業費予算見積説明書

【事業名】 11273 高齢者保健事業・介護予防の一体的実施事業	【事業概要】 複数の慢性疾患をもちフレイル状態に陥りやすい高齢者に対し、健康寿命の延伸を図るため、鳥取県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）からの委託を受け、高齢者の生活習慣病重症化予防、身体的フレイル・介護予防を一体的に実施している。	まちづくりプラン		1-（5）	SDGs	3					
【事業予定期間】	【事業目的】 ①生活習慣病重症化予防、②身体的フレイル対策、③健康状態不明者対策を柱に、より多くの高齢者の方に長寿健診を受けていただくための受診勧奨や健診結果による個別の家庭訪問等により指導助言を行い、また、市民の健康チェックや気軽に健康相談や栄養相談ができる場（境港ここから！ニコニコ健康くらぶ）を市内各所で開催することで、若いころから生活習慣病予防やフレイル予防に関心をもつきっかけづくりを行う。	【根拠法令等】 医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律									
		【補助（負担）金名】 広域連合の特別調整交付金（市には雑入で入る）									
所属課 20 健康づくり推進課	【現状、背景】 ①75歳に達し、国民健康保険や社会保険から後期高齢者医療へと移行する際に、健診結果や保健サービスが一旦途切れ、継続的な支援ができていない。 ②後期高齢者の保健事業は広域連合が主体、介護予防の取組は市町村が主体となって実施しているため、高齢者の健康状況や生活機能の課題に一体的に対応できていない。 ①と②を解決するため、本市でも令和5年度から高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施する。	補助（負担）率	国		県		市		その他		
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費		全体事業費									
		区 分		前年度予算額			本年度予算額				
		事業費		554			550				
		財源内訳	国庫支出金		0			0			
			県支出金		0			0			
			地方債		0			0			
その他			550			550					
一般財源		4			0						
補助基本額		0			0						
【今年度見直し内容】	【その他】 高齢者の医療の確保に関する法律の規定により、令和6年度までに全市町村が実施することが義務づけられた。										

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	90	0	△90
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	80	130	50	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	347	161	△186	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	32	22	△10	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	232	232	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	5	5	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	554	550	△4

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	21 4 2	高齢者保健事業・介護	7042	550					

事業費予算見積説明書

【事業名】 11398 次世代につながるしきゅう（至急・子宮） 大作戦事業	【事業概要】 ①将来の健康と健やかな妊娠・出産のための講演会・相談会を開催し、自身の体を守る方法やその必要性などについて、男性も含めて広く啓発する。②HPVワクチンの接種率及び子宮がん検診の受診率向上に向けた取り組みを強化する。③20歳、25歳に加え、30歳の女性に対し、子宮がん検診にHPV検査を加えた無料クーポン券を配布する。④20～25歳、26歳の女性を対象に健康状態を調べるための「からだチェック券（プレコンセプションケア）」を配布する。	まちづくりプラン		1- (5)		SDGs		3	
		【根拠法令等】							
【事業予定期間】	【事業目的】 将来の健康と健やかな妊娠・出産のため、若い世代から自身の健康を守るための啓発やHPVワクチンの接種率及び子宮頸がん検診の受診率向上に向けた取組を行い、子宮を守り、次世代へ命と健康をつなぐ。	【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国	1/2	県		市	その他
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費							
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 ・日本では毎年約1.1万人の女性が子宮頸がんになり、約2,900人が死亡。 ・患者は20歳代から増え始め、30歳代までに治療のために子宮を失う人が約1,000人いる。 ・子宮頸がんの予防には、HPVワクチン接種が有効である。また、初期段階で発見し、早期治療につなげるために、HPV検査や子宮がん検診が有効である。 ・HPVワクチンについて、令和4年度から積極的勧奨が再開されたが接種率が低い。 ・キャッチアップ接種について、	区 分		前年度予算額		本年度予算額			
		事業費		3,878		6,924			
	財源内訳	国庫支出金	56		33				
		県支出金	0		2,762				
		地方債	0		0				
		その他	0		0				
		一般財源	3,822		4,129				
		補助基本額		0		0			
【今年度見直し内容】	【その他】								

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	150	237	87
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	155	162	7	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	598	892	294	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	129	329	200	26 公課費	0	0	0
12 委託料	2,795	5,185	2,390	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	51	119	68	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	3,878	6,924	3,046

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	15 2 3	新たなステージに入っ	4048	33
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4916	115
県支出金	16 2 3	プレコンセプションケ	7912	2,647

事業費予算見積説明書

【事業名】 11433 だれでも健康まんなか事業	【事業概要】 生涯にわたる健康づくりや生活習慣病予防のための個別の健康相談を実施する。また、健康教育・啓発イベント等の開催や、自分の健康は自分で守る方法を伝達することのできる人材を育成する。	まちづくりプラン		1- (5)		SDGs		3		
【事業予定期間】 令和 7 年度から		【根拠法令等】 健康増進法								
		【補助（負担）金名】 健康増進事業補助金								
		補助（負担）率		国		県	2/3	市	1/3	その他
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 地域の団体や市民に対して、健康づくりについての講話や相談、イベント等を企画する。	区 分		前年度予算額		本年度予算額				
		事業費		0		544				
		財 源 内 訳	国庫支出金		0		0			
			県支出金		0		129			
			地方債		0		0			
その他			0		0					
【今年度見直し内容】 8277 健康教育事業、8278 健康相談事業、8276 健康増進事業事務費、10397 健康づくり啓発・人材育成事業の統合	【その他】	一般財源		0		415				
		補助基本額		0		0				

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	110	110	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	251	251	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	171	171	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	12	12	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	544	544

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4916	117
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4917	12
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4920	

事業費予算見積説明書

【事業名】 11472 目指せ！高血圧ゼロのまち事業	【事業概要】 高血圧予防の知識と生活習慣、減塩等についての健康講座を開催し、自分の健康は自分で守るための知識の習得と自己管理行動の定着を図るとともに、地域への波及を目指す。	まちづくりプラン	1－（５）	SDGs	3	
		【根拠法令等】				
		【補助（負担）金名】				
【事業予定期間】	【事業目的】 高血圧予防について知識を習得し、高血圧にならない生活習慣を身につけるための講座を開催することで、地域の健康づくり活動を担う人材を育成する。また、ライフステージに応じた高血圧予防の啓発や市内の減塩食品製造事業所と連携し、広く地域へ減塩の周知を図るとともに自然と減塩になれるまちづくりを目指す。	補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 20 健康づくり推進課		全体事業費				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 005 健康増進費	【現状、背景】 健診受診者のうち、血圧の有所見者が増加しており、特に収縮期血圧は受診者の半数以上が有所見である。また、血圧に所見がある者はほとんどの年代において、県より比較して高く、特に40歳代男性が県に比べて高い。 国保被保険者において脳血管疾患や虚血性心疾患を発症した人は、共通して高血圧を有している割合が約80％と高い状況であること等から高血圧の改善が課題となっている。 高血圧性疾患は生活習慣と深く関係しており	区 分	前年度予算額		本年度予算額	
		事業費	0		407	
	財源内訳	国庫支出金	0		0	
		県支出金	0		108	
		地方債	0		0	
		その他	0		0	
		一般財源	0		299	
	補助基本額	0		0		
【今年度見直し内容】	【その他】					

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	206	206
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	25	25	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	176	176	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	407	407

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	健康増進事業費(健康	4916	108					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8265 墓地管理事業	【事業概要】 市営墓地（中央墓園・馬場崎墓地・夕日ヶ丘メモリアルパーク）の適正な維持管理を行う。	まちづくりプラン	4－（３）快適	SDGs	3	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 墓地としてふさわしい景観と利用環境を保つことを目的に適正な維持管理を行う。	【根拠法令等】				
所属課 20 都市整備課		【補助（負担）金名】				
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費		補助（負担）率	国	県	市	その他
		全体事業費				
		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】 令和6年度は中央墓園の南側駐車場の整備を実施。	【現状、背景】 中央墓園と馬場崎墓地は、近年新規申込よりも廃止申込が増えており、年々空き区画が増えてきている。 夕日ヶ丘メモリアルパークにおいては、夕日ヶ丘の分譲地も少なくなり、新規申し込みがかなり減っている。	事業費	9,141	1,764		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	7,597	1,764	
	一般財源	1,544	0			
	補助基本額	0	0			
	【その他】 中央墓園及び馬場崎墓地では、ポンプ設備など施設が老朽化してきている。					

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	325	323	△2	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	1,391	1,441	50	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	7,425	0	△7,425	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	9,141	1,764	△7,377

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	14 1 2	墓地永代使用料	41	1,764					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8266 盆砂配布事業	【事業概要】 墓に浜砂を敷く盆の風習を守るため、盆用の浜砂を、竹内団地の埋め立て事業で砂浜がなくなった外浜地区に配布する。	まちづくりプラン		4－（3）		SDGs		3	
		【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 竹内団地造成に伴い砂浜が埋め立てられた上道、中野、福定、竹内、高松地区に墓地用の浜砂を無償配布することにより、その地区の墓に浜砂を敷く盆の風習を守ることを目的とする。	全体事業費							
所属課 20 都市整備課		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
		事業費		251		238			
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費		【現状、背景】 竹内団地造成に伴い砂浜が埋め立てられたため、市が浜砂を無償提供している。	財 源 内 訳	国庫支出金	0		0		
	県支出金			0		0			
	地方債			0		0			
	その他			0		0			
	一般財源			251		238			
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額		0		0			

事業費予算見積説明書

【事業名】 10318 夕日ヶ丘墓地使用料助成事業	【事業概要】 夕日ヶ丘地区に居住する戸建住宅の所有者等に対し、同地区内に整備された夕日ヶ丘メモリアルパーク墓地使用料の一部を助成する。	まちづくりプラン		4－（3）快適		SDGs		3	
		【根拠法令等】							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率		国		県		市	
【事業予定期間】	【事業目的】 夕日ヶ丘地区の住宅団地販売促進の一助となることを目的とする。	全体事業費							
所属課 20 都市整備課		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 003 環境衛生費		事業費		100		100			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0			
	県支出金		0		0				
	地方債		0		0				
	その他		0		0				
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 施設の供用を開始した平成26年度以降、毎年10名以上の申し込みがあったが、近年は、夕日ヶ丘の分譲地も残り少なくなり、新規申し込みが一桁台まで落ち込んでいる。	一般財源		100		100			
		補助基本額		0		0			
	【その他】 公園と墓地在併設された夕日ヶ丘メモリアルパークは、平成25年度末に公園及び墓地の一部区画が完成し、平成26年4月26日から供用を開始、同年8月から墓地使用権の提供を開始した。現在、A～Dブロックのうち、Aブロックのみが整備済みとなっている。								

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	100	100	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	100	100	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8273 合併処理浄化槽設置整備事業補助金	【事業概要】 公共下水道の事業認可区域以外の地域で合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。（建物の新築に伴う設置は補助対象外とする。）財源は国交付金、県補助金、市費が3分の1ずつ負担する。	まちづくりプラン		4－（6）		SDGs		6					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 公共下水道の事業認可区域以外の地域は当面公共下水道の整備が望めないため、補助金の交付により合併処理浄化槽の設置整備を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。	【根拠法令等】 浄化槽法											
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 公共下水道整備の補完措置として、平成4年度から補助を開始した。また、平成20年度からは、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換する場合の単独処理浄化槽の撤去費用についても補助対象としている。令和2年度の公共下水道事業計画変更に伴い補助対象区域が減少するため、事業規模は縮小する。	【補助（負担）金名】 境港市合併処理浄化槽設置整備事業補助金											
		補助（負担）率		国	1／3		県	1／3		市	1／3		その他
		全体事業費											
		区 分		前年度予算額				本年度予算額					
		事業費		588				531					
	【その他】	財源内訳	国庫支出金		196				177				
			県支出金		196				177				
			地方債		0				0				
			その他		0				0				
			一般財源		196				177				
		補助基本額		0				0					

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	588	531	△57
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	588	531	△57

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
県支出金	16 2 3	合併処理浄化槽設置整	217	177
国庫支出金	15 2 3	合併処理浄化槽設置整	127	177

事業費予算見積説明書

【事業名】 9090 鳥取県浄化槽推進市町村協議会会費	【事業概要】 合併処理浄化槽設置事業を実施している自治体において、浄化槽の普及及び維持管理についての相互の連絡の機会や研修会等を開催する鳥取県浄化槽推進市町村協議会の会費。	まちづくりプラン		4－（6）		SDGs		6		
		【根拠法令等】								
		【補助（負担）金名】								
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 協議会を通じて、合併処理浄化槽やその補助制度に関する情報収集や、問題点の把握、関係機関の連絡調整などを図る。	補助（負担）率	国		県		市		その他	
所属課 30 下水道課		全体事業費								
令和 7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区 分		前年度予算額			本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【現状、背景】 協議会規程に基づき市町村の区分、前年度の国庫補助額の区分に応じ会費負担 市：3万円、町村：1万円 国庫補助額の1000分の2 ※令和7年度から令和9年度の協会会費の改正（令和7年度総会議案） （令和4年度から令和6年度の改正内容を継続） 市：15,000円、町：5,000円 国庫補助額の1000分の2	事業費		16			16			
		財源内訳	国庫支出金	0			0			
			県支出金	0			0			
			地方債	0			0			
			その他	0			0			
			一般財源	16			16			
	補助基本額		0			0				

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	16	16	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	16	16	0

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 9918 浄化槽業務事務費	【事業概要】 浄化槽の設置・廃止等の届出書の受理、台帳の整理、法定検査に係る指導及び苦情対応や現地指導を行い、浄化槽の適正な使用による生活排水の水質保全を行う。	まちづくりプラン		4－（6）		SDGs		6	
		【根拠法令等】							
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 浄化槽の設置状況を台帳管理し、浄化槽法等の関係法令に規定される施工や使用方法等を指導・監督することにより、市内の生活排水の水質保全を目的とする。	【補助（負担）金名】 鳥取県権限移譲事務交付金							
		補助（負担）率		国		県	1／1	市	
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 平成24年度から鳥取県より権限移譲を受けたものであり、権限委譲交付金を充当している。令和4年度から鳥取県主導により整備した浄化槽台帳システムの利用を開始している。	全体事業費							
令和 7年度 当初 会計 010 一 般 会 計 款 004 衛 生 費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区 分		前年度予算額			本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費		325			474		
		財源内訳	国庫支出金	0			0		
			県支出金	325			474		
			地方債	0			0		
			その他	0			0		
			一般財源	0			0		
		補助基本額		0			0		

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明			明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明
県支出金	16 2 1	権限移譲交付金			175	474			

事業費予算見積説明書

【事業名】 10821 汚染負荷量賦課金（浄化センター）	【事業概要】 「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づき、公害によって生じた健康被害の損害を補てんするための負担金。大気汚染防止法の規定による、ばい煙発生施設に納付義務。浄化センターの汚泥焼却施設が対象。（現在は廃炉）	まちづくりプラン		4－（１）		SDGs		3	
		【根拠法令等】 公害健康被害の補償等に関する法律							
		【補助（負担）金名】							
		補助（負担）率 国 県 市 その他							
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 公害被害者への補償給付、及び公害健康福祉事業の実施。	全体事業費							
所属課 30 下水道課		区 分		前年度予算額		本年度予算額			
		事業費		1		1			
		財 源 内 訳	国庫支出金	0		0			
県支出金	0		0						
地方債	0		0						
その他	0		0						
一般財源	1		1						
		補助基本額		0		0			
		</							

事業費予算見積説明書

【事業名】 11298 し尿処理負担金	【事業概要】 し尿及び浄化槽汚泥（一般廃棄物）を下水道センターで受入処理しており、その処理に要する公共下水道事業会計の経費について、処理負担金として一般会計が負担する。	まちづくりプラン	4－（6）	SDGs	6		
		【根拠法令等】					
		【補助（負担）金名】					
【事業予定期間】 令和5年度開始	【事業目的】 家庭や事業所などから排出されるし尿等の生活排水の浄化処理、公共用水域の水質保全を推進する。	補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 30 下水道課		全体事業費					
令和7年度 当初 会計 010 一般会計 款 004 衛生費 項 001 保健衛生費 目 004 環境保全対策費		区分	前年度予算額		本年度予算額		
	【現状、背景】 平成29年度の浄化センター閉鎖に伴い、し尿及び浄化槽汚泥を下水道センターで直接受け入れて処理するため、下水道センター内に受入施設を整備し、浄化センター閉鎖後は、下水道センターにおいて、し尿と下水道汚水を混合処理している。令和5年度に公共下水道事業が地方公営企業法の適用を受けた公営企業会計に移行したことに伴い、経費負担の明確化を図るため、繰出金から切り分けて、負担金として計上している。	事業費	39,031		35,172		
		財源内訳	国庫支出金	0		0	
			県支出金	0		0	
			地方債	0		0	
			その他	0		40	
			一般財源	39,031		35,132	
【今年度見直し内容】	【その他】	補助基本額	0		0		

【歳出内訳】				(単位 千円)			
節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	39,031	35,172	△3,859
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	39,031	35,172	△3,859

【歳入内訳】									
財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
手数料	14 2 3	一般廃棄物収集運搬業	75	20					
手数料	14 2 3	浄化槽清掃業許可申請	76	20					